

もったいない・おかげさま・ほどほどに、が環境と人間を育てる

M・・H通信

M-O-H communication

27号

2010

Spring

特集：再生「地産地消」

M・O・H通信
27号
特集：再生「地産地消」

2010 Spring



「水辺25」 2004年
油彩、キャンバス
162x162cm

岡田修二

京都市立芸術大学大学院
博士（後期）課程修了。
現在、成安造形大学教授。
<http://shuji-okada.com>



「M・O・H」のマーク=牛

牛は環境の象徴ともいえます。牛糞はメタンガスになり、肥料にもなります。大地を作り、食物を育て、生物を養います。私たちは命の源ともいえる、牛を「MOH」のマークとし、循環型社会の象徴とします。

★M・O・H通信の役割★

持続可能で豊かな循環型社会を築く社会人の意識を向上するためMOH通信は情報を発信し交流を続けます

- | | | | |
|---|---------|----|----------------------------|
| M | →もったいない | 循環 | 他の生命を奪って得たものを使わせて頂く |
| O | →おかげさま | 共生 | 人は一人では生きられない、環境によって生かされている |
| H | →ほどほどに | 抑制 | 欲はほどほどに、良き環境を作り上げるために |

contents

目次

特集「再生」— 地産地消

M・O・H対談

人間に根ざした経済とは— 宇野 郁夫 & 森 建司 ……5

M・O・Hレポート 1 県立大「廃棄物バスターズ」がリサイクルプランターを開発

地元産の“廃プラ”で湖国に花を咲かせましょう! 徳満 勝久 ……13

寄稿

金属系廃棄物の資源化 畑 明郎 ……21

寄稿

地球にやさしいパッケージとは? 三原 美奈子 ……23

M・O・Hレポート 2 大阪で行われているおもちゃの病院の取り組みを紹介します

おもちゃの病院 石村 宗一 ……27

M・O・Hレポート 3 美味しくくて健康にいい!を広めたい

人気カフェが“地産”する紅茶・食・居の新文化 田井中 千尋 ……34

もう爺さんの環境絵本

淡海のくらし〜環境への心づかい〜 ……40

MOH- ECOTOURISM 14

中央分水嶺トレイルは高島から余呉へ 檀上 俊雄 …… 55

寄稿

「修理工房」開催 前原 哲朗 …… 57

商家の家訓の話 第12回

二代目塚本定右衛門の座右の銘「薄利広商」 末永 國紀 …… 59

日本の精神

「日本」について学ぼうその一 井上 昌幸 …… 61

心温まる物語S

「古びないもの」 今関 信子 …… 63

愛する風景

「湯治」 畑 裕子 …… 65

環人会ツアー11

近江八幡・小舟木エコ村 高田 友美 …… 67

講演日記 …… 70

里のお話

「ノビルの酢味噌和え」 三山 元暎 …… 71

本の紹介 …… 72

通信概要 …… 73

読者の声 …… 74

表紙写真

辻村耕司

東近江市、太郎坊近くの神社にて。新緑に桜が映える

再

■ 再生 — 「地產地消」

生

今や、環境倫理については、地球温暖化の危機感とともに世界的に認識されつつある。低炭素化の期限を定めた数値目標が国別に議論されているとき、それぞれの国情や外交戦略により足並みが揃わないところもあるが、かくあらねば成らないという共通認識が地球規模で出来つつあることは間違いない。

人類が実現すべき持続可能型社会は、具体的に何を、誰が、いつまでにするのか、それを行う政も経済界も学校教育も、すべての人のライフスタイルにおいても、社会全体が価値観を変え、生き方を変えなければ実現しない。それを成し遂げるプロセスは人類にとってなかなか大きなお荷物である。まさにその社会に生きる人類の徹底した倫理観が問われるときであると見える。

環境倫理について語るとき、絶対的な原則として忘れてはならないのは、この世に生存するものすべては「共生」することによって初めて存在するという認識である。生物は「共生」なくして生きられない。

競争倫理から 共生倫理へ

森 建司

環境倫理は、無駄なエネルギーを使わない、物を大切に、資源を守る、生物の多様性を守るなど、いずれも具体的な行動の判断基準であるが、この判断基準を導き出す原点こそ「共生倫理」思考である。

私たちは「もったいない・おかげさま・ほどほどに」を環境倫理の啓発活動の一言集約として運動を続けているが、これからの始まるうとする持続可能型社会の膨大な行動局面を想定するとき、人類生存の大原則である「共生倫理」についてもっと深く、広く、真剣に論じるべき時が来ていると思う。

「競争と共生」の判断基準についても、たとえば、企業間競争は「共生倫理」から見て、どの状態を競争の限界とするのか。金儲けと社会奉仕は？ 従業員の結果主義は？ 受験競争は？ 生物多様性は？

一つの社会にあって「共生と個の主張」の自己矛盾のあり方を決める「共生倫理」が、常識化していないと、持続可能型社会へ変革は混乱をきたすばかりと思うのだが……。

皆様方のご意見が何あれば幸いです。



●対談

宇野 郁夫

日本生命保険相互会社
代表取締役会長

vs

森 建司

循環型社会システム研究所 代表

〈再生「地産地消」— ① 〉

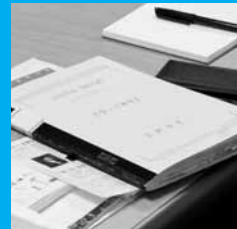
人間に根ざした 経済とは——

“当たり前”のルールはどこへ？

先の金融危機から、社会ではこれまで以上に“暮らしにくさ”が叫ばれています。こうした現状を招いたのも、この先これを打破するのも経済だとすれば、経済とは一体どのような性格をしているのでしょうか。経済に宿るべきものは何なのか、日本生命の宇野郁夫会長をお招きして、森代表がお話をうかがいました。

■新江州株式会社 本社／長浜市川道町

■2009年12月

宇野会長の英知が綴られた
ノート

■ 行き詰まる市場原理主義

森 今、僕が感じるののは、社会の倫理が非常に危うくなっているということだと思います。これは政権が交代したというようなレベルの問題ではなくて、この状況から果たして持続可能な新しい社会が生まれるのだろうか、深刻にならざるを得ないのですが、宇野さんほどのように思われますか。

宇野 大袈裟な言い方は嫌いですが、それでも今は、ある意味で世界の大きな変わり目の時代に入ったと思います。今回の金融危機をきっかけに僕自身、経済について猛勉強の最中で、不思議に思うことが幾つかあるんです。それは、佐伯啓思京都大学教授が指摘されているように、『なぜ共産主義の人々が、もっと騒がないのか。そして、あれほどけたたましかったエコノミストたちは、なぜ今黙っているのか』というのと、もう一つは1944年、第二次世界大戦終結の前年に、カール・ポランニーという経済学者が『大転換』という本を出版しているのですが、そ

の新訳版や、ここ20年から30年も無視されてきた優れた学者の関連書が、なぜか今、非常に注目されているということです。

森 ポランニーの本は、半世紀以上を経てということですか。

宇野 ええ。その本は1929年の世界大恐慌と、その後長引く世界不況を背景に書かれ、要は自己調整的市場原理主義への批判なのです。時代の浮薄な流れの中で、長らく無視されてきた学者ですが、今になって復活しました。読んでみると60、70年も前の彼の洞察が、驚くべきことに今の社会の現実を、ピタリと言いつけています。自己調整的市場原理主義というものは、単なるユートピアに過ぎず、そのような主義は、個人あるいは健全な社会を傷つけることなく一瞬たりとも存在しない、というようにですね。他にも、恐るべき洞察力と先見性をもった名著の数々に今、再会できます。

森 僕もまったくそのとおりだと思えます。

宇野 世界大恐慌後も、今とよく似た

状況でした。しかし、第二次世界大戦があったからリセットしてズルズルと今日まで来たのです。しかし、マルクスもケインズも大方の学者が唱えたように、資本主義というのは、効率主義のもとに大量生産と大量供給を生み出し、それがいつしか消費を超えて、行き詰まるものなのです。そして我々は、今その時点に来たと思います。ただ、まだ中国やインドがありますから、こちらにリセットしているだけです。アメリカ式大量生産をグローバル化することで、皆が豊かになり自由になり、民主化され、資本主義の恩恵を受けられるようになるかのような幻想が生まれました。ところがそのグローバルゼーションで一番儲かったのは、中国やロシア、アラブや南米など、言ってみれば共産独裁国でしょう。グローバルゼーションの歪みが、一気に噴き出したのが現状なのです。では、一体どうしてこんなことになったかといえば、やはり基本的な問題を見失ったからです。つまり市場原理主義なんていうのは、あり得ない。生産を担うのは人間です。

人間は商品ではありませんから、需要と供給の関係で、人間の価値が決まるなんてことはあるべきことではないんです。森 よくわかります。

宇野 マルクスが『資本論』で唱えた社会の矛盾と、今の社会がピタリと重なりつつあるのに、当の共産主義者らは何も言わないというのは、つまり何もわかっていないからだと思います。エコノミストも然りで、これまで散々、市場原理主義と言い立てたのは、何だったのかということですよ。

森 これはもう僭越ですが、僕が思っていることをそのまま言っていたらだいたい思います。マルクスは『私はマルクス主義者ではない』と後年、語ったそうです。彼らの思想を正確に理解するのは容易ではないと思います。しかし今、民主主義という言い方もあるように、僕も民主主義における社会

主義というか、この先の社会では、経済の自由や個人の自由を100%認めるようなことは無理だと思っただけです。

宇野 僕もそう思います。例えばアメリカとヨーロッパの経済は基本的に違っていて、ヨーロッパの経済は歴史的にクラフツマンシップを足場にして構築されてきました。日本もそうした国の一つです。しかし、アメリカにはそういう歴史がない。最初から機械による大量生産です。

森 職人の技能というのが存在しない。そうすると、人間はコストだという考え方に陥りやすいかもしれませんね。

宇野 ところが人間をコスト扱いはすることは不可能でしょ。とはいえ、グローバルゼーションの名のもと、安価な労働力を求めてアジアなど海外に進出するのは、人間をコストだと考えるのと同じではないでしょうか。

森 そうですね。その結果、アメリカの経済は空っぽになってしまった。日本もその後追いです。ものづくりを担ってきた中小企業がどんどん消えていっている。

宇野 日本の国がもっているのは、中小企業のおかげですよ。部品づくりに命をかける中小製造業のクラフツマンシップが、この国を支えているんです。よき経済というのは、よき社会という土台があつて成り立つのであつて、よき社会を壊して、経済がよくなるという今のはあり得ないのです。ところが今の日本の経済を見るとどうですか。社会を壊しているじゃないですか。節度の全くない、強欲な利益追求。金が金を生むなどという考え方は、もつてのほかですよ。

森 僕は宇野さんのような大企業の方から、そういうお話を聞けるとは思っています(笑)。

■倫理と共生の芽生えを

森 僕は倫理とともに、共生という意



「中小企業のクラフツマンシップに期待しています」

識が芽生えなければと思うのです。例えば人は社会と共生しているのですから、ある程度の制限や奉仕など、そうしたものを受け入れなければ、社会の存続は難しいと思います。

宇野 全く同感で、そういう共生の意識に満ちた社会への大転換こそが、今、非常に大切だと思います。この前、イギリスHSBC銀行のステファン・グリーン会長（※世界最大級の金融グループHSBCホールディングス会長）とお会いしたときも、『銀行というのは、よき社会があつてこそその銀行であつて、銀行が社会をよくするのはない』と、言つておられました。よき社会を崩さないようにしなければ、銀行は存続し得ないという考え方です。これがスペインのサンタンデル銀行（※スペイン最大の商業銀行）の会長ですと、もっと過激な言い方をされます。この銀行は投資銀行的な仕事をしないんです。ですからマスコミは「退屈な銀行」と揶揄するのですが、当の銀行は平然としたもので、銀行本来の役割である貸付業務だけで、収益の80%を占めるそうです。



「企業は人と礼儀作法」宇野氏

トップのエミリオ・ボティン会長の経営哲学は、「二つめは人づくり。よい従業員がいなければ、株主云々どこの話ではない。二つめは、悪い商品（理解できないような金融商品）を売りにきたときは、絶対に買わないこと。三つめは、担保の有る無しではなく、相手の人格を見て金を貸すこと」だそうです。つまり、今の日本人が忘れている「当たり前のこと」ばかりなんです。ですから両行とも、この金融危機の中で

も健全です。

森 確かに当たり前のことですが、しかし、おっしゃるとおり失ってしまっただものばかりですね。我々、中小企業の世界でもコストダウン競争に敗れて淘汰される会社が増え続けています。多くの社員とその家族が泣いているんです。しかし一方では、労働力も原料も外国から安く調達し、コストダウンに成功した企業が経営の鏡のように評価されている。果たしてそれでいいのでしょうか。それで経済に貢献したといえるのでしょうか。僕はアメリカのように、人間排除の生産方式が始まるようにしていると、非常に恐ろしく感じるのです。

宇野 そのことを17世紀の政治哲学者が既に唱えています。イギリスのトマス・ホッブズという人で、著書の『リヴァイアサン』がよく知られておりますが、この人は来たるべき近代社会を物凄く恐れていました。そして、人類が人間らしく存続するために一番必要なのは、エチケットとマナーをもち続けることだと言っています。つまり、エ

チケットとマナーがなければ、近代社会はとても恐ろしい社会になって崩壊すると、警鐘を鳴らしているんです。これと同じことを、明治のはじめに夏目漱石が憂いをもって述べていて、江戸幕府が倒れ、それまでの封建社会の秩序が崩壊する中、近代社会をかるうじて支えるのは、礼儀作法だと言っています。

森 どちらも問題の本質を突いた言葉ですね。

■ 地方は生きていくのか？

森 当たり前のことですが、政治と経済が変わらなければ、社会は変わりません。その二つを変えるのは誰かといえば、それは市民です。投票と買い物という行為について、市民一人ひとりが自立した姿勢で臨めば、革命は起きると思うのです。MOHの運動でも、近未来の社会像をわかりやすく描くことで、アプローチを図っているのです。宇野さんはどのような社会をイメージされますか。

宇野 僕は一年間、イギリスで暮らした経験があるんです。イギリスにはロンドンのシテイ（※金融の中心地）のような場所もありますが、社会全体で見ますと、森さんが言われるような倫理と共生の意識が普通にあり、個人として自立した生活が脈々と営まれていると感じます。イギリス人の理想は、どんなに社会的地位の高い人でも、週末は田舎の家で、よく着古した仕事着姿でガーデニングをしたり、10年、20年も乗り続けているような愛車の手入れをしたりして楽しむことなんです。

森 古いものにこそ価値があるという考え方ですね。

宇野 経済の物差しで見れば、そんな暮らしに成長はありません。しかし、物凄く心豊かです。自然も破壊されていませんから、風景も美しい。まさに安心できる社会なんです。

森 日本は年金問題等々で、安心な社会が破壊されてしまった感があります。しかしながら、心の豊かさや風景の美しさは、社会のパロメーターであろうと思いますから、これを取り戻すこと

から始めないと。

宇野 ヨーロッパの特性として言えるのは、「地方が生きている」ということです。文化の象徴であるオペラハウスと教会が、どの地方にもきちっと整っています。文化というのは、地方からしか生まれてきません。なぜなら、「辺境性」ということが文化を生むからです。地方では足を大地に着けて、根を張った生き方をしています。健全なローカリズムがあるんです。これがあって初めて、グローバリゼーションが成り立つんです。つまり言い換えれば、ローカリティに立脚していないグローバリゼーションというのは、「根無し草」のようなものなんですよ。

森 その根無し草に、僕たち地方は蹴らされてしまったのかもしれない。

経済とは、 哲学であり歴史である

宇野 経済とは「エコノミックス」という英語（複数形）を使いますね。これはオックスブリッジ（※オックスフ

ードとケンブリッジの両大学を合わせた呼び方）の哲学科から生まれた言葉で、最初は「モラル・エコノミックス」だったそうです。つまり、科学から生まれた言葉ではない。しかし、いつしかモラルの部分が抜け落ち、経済も科学の一つと捉えられるようになったのが、そもそもの間違いなのです。マルクスの過ちも、自分の学問を科学と定義したことで、ジョン・ヒックスが『歴史と考える方が正しい』と述べたように、歴史としておけば後世での評価も随分違ったと思います。

「消費より愛着へ」森氏



森 なるほど。しかし宇野さんは、非常な勉強家でいらつしやいますね。

宇野 僕は今日のように、誰かと出会うのが大好きなんです。その中で感じるのは、ヨーロッパの企業のトップとお話すると、彼らは実によく勉強しています。実学というより、若いうちに

哲学や歴史学、倫理学等をしつかり学んでいるのです。ですから話す内容は、今日の森さんとの対談のようになることが多い。しかし、日本でですと、ほとんどが景気がどうだとか、今の政権がどうかとか、目先のことしか話題にならないことが多い。僕はそれにも危機感を覚えるのです。

森 しかしこういう考え方は、経済の反抗勢力とも言われますから(笑)。やはり、若いうちの学問というのは大切ですね。僕は地元の滋賀県立大学の環境科学部に、これから先の社会は、科学でどれだけ環境が変わるかということだけでなく、文系の倫理と融合した環境倫理学のような学問の実践が必要ではないかと意見させていただいているんです。学部間の垣根もあるでしょ

うから、なかなか前に進まないのが。それでも僕は、科学技術だけが国を救うのではないし、人を幸せにするのではないと思うんです。僕の提案は間違っていないよな。

宇野 もちろんです。ITなどその典型でしょ。確かに便利ですがその反面、人間を薄っぺらで浅いものにしたことは否めないと思います。

人間を重んじる社会へ

森 僕たち世代には、次代に向けて、自分たちが築いた社会はこの点が間違っていた、こうすべきだったと伝える、もう一仕事が残されていると思うのです。ですから僕は、政治家や企業がそれぞれの立場で、倫理や共生ということに対し勉強会を行ってってくれるような、そういうルールを敷きたいと思っています。

宇野 僕も思いは同じです。保険会社というのも、やはり倫理なのです。我々は相互会社として、お互いに助け合ふのが理念であり、生じた利益を契約者の方々に還元させていただくという仕

日本生命を創業した近江商人

弘世助三郎

（1843～1913 / 彦根市）



日本生命100年誌より

弘世助三郎は彦根市の旧家・川添家の次男に生まれ、4歳のとき同じ彦根市内の財産家で、彦根藩の掛屋（※藩の金融業務を任された御用商人）であった叔父・弘世助市の養子になります。十代の早い時期から養父に従って商売を学び、明治3年には徳川時代の藩札を明治政府発行の紙幣に交換する「融通会社」を設立、同時に滋賀県における金融・物流事業の指南役として活躍しました。

明治12年に第百三十三国立銀行（彦根市）を設立したのをはじめ、他に数多くの銀行設立にあたる中、明治22年に関西初の生命保険会社である日本生命を創業。他にも大阪鉄道（明治20年）や関西鉄道（明治21年）初代社長は前島密）の設立に尽力し、社会の発展に多大な功績を残しました。

〈再生 ①〉

組みなのです。僕は、この相互会社のスタイルだけは、絶対に変えるつもりはないよと、断言しているんです。さらに保険会社というのは、これから先の社会ではインフラ産業化していくと思います。それには極めて人間的な信頼関係が無くては成立しませんよ。

森 宇野さんは会社にとって不動の精神的支柱ですね。

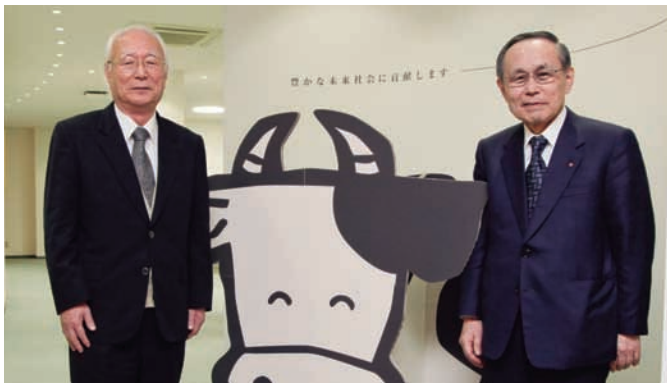
宇野 面白い話があるんです。少し前、全国紙の記者からインタビューを受けまして、『宇野さん、あなたはこれまで、“化石”だと言われ続けてきたけれど、社会がひっくり返るような金融危機が来て、今、言い返したいことが沢山あるのではないか』と言われました。ところが僕は、自分が“化石”とからかわれていたことを、その時初めて知ったんです(笑)。

森 それは面白い(笑)。しかし、時代がようやく気づき始めたということですよ。宇野さんのような価値観や世界観のあるリーダーを、時代がまさに求めているのです。

宇野 そうだとありがたいのですが。

森 今日はお話できて、僕自身とても勇気をいただきました。これからも確固とした信念をもって、MOHの運動に邁進したいと思います。本日はありがとうございました。

宇野 こちらこそ、ありがとうございます。



豊かな心を育む社会をめざして

念ずれば
花はらく

宇野郁夫

●このい〜くお1935年大分県生まれ。1959年東京大学法学部卒業。同年日本生命保険相互会社入社。1976年、一年間の海外派遣(英国)を経験。人事部長、国際金融本部長などを経て1997年代表取締役社長に就任。2005年から代表取締役会長を務める。

●日本生命保険相互会社

URL: <http://www.nissay.co.jp>

勇氣源

いの壁を打た破れ

森建司

●もりけんじ1936年滋賀生まれ。滋賀県立長浜北高校卒業。新江州(株)代表取締役会長。滋賀経済同友会特別幹事、滋賀経済産業協会相談役など。著書『叱音はなある』遊タイム出版、『循環型社会入門』新風舎、『中小企業にしかない持続可能型社会の企業経営』サンライズ出版。

地元産の“廃プラ”で 湖国に花を咲かせましょう！



徳満 勝久

滋賀県立大学 准教授

県立大「廃棄物バスターズ」が リサイクルプランターを開発

滋賀県立大学工学部の学生らでつくる研究チーム「廃棄物バスターズ」が、家庭から出るプラスチックごみを、一般的なプラスチック製品の原料に再利用できるリサイクル技術を開発し、産官学連携でリサイクルプランターの製造と販売に乗り出しました。廃棄物の地産地消は夢ではないと語る、指導准教授の徳満勝久先生にお話をうかがい、廃棄物の未来について考えました。

■聞き手／辻村 琴美（本誌編集長）

■滋賀県立大学工学部 徳満研究室（複合材料分野）／彦根市八坂町

■2010年1月

きっかけは「現代GPP」 応募ゼロの現実から

辻村 そもそも廃棄物バスターズが誕生したきっかけは？

徳満 2004年度にまで遡りますが、この年に初めて文科省の「現代的教育ニーズ取組支援プログラム（現代GPP）」が実地されました。これは文科省が『社会的要請の強い政策課題に対応した6つのテーマ設定を行い、各大学等から申請された取組の中から、特に優れた教育プロジェクト（取組）を選定し、財政支援を行う』というものです。本学からいくつか応募があり、私は学内審査会の審査委員を務めたのですが、淋しいことに工学部からは何の応募もなかったんです。

辻村 応募があったのは、どんな内容の取組だったのですか。

徳満 環境科学部と人間文化学部の学生らから、例えば古民家の再生であったり、限界集落の復活に向けた取組です。6つのテーマのうち、一つ目にしたのが『地域活性化への貢献』

でしたから。

辻村 どちらも地域とのつながりがある学部ですね。その点、工学部というと地域での体験活動が、果たして学生さんの教材になるのだろうかとか、そういうイメージがありますけれど。

徳満 そうですね。プロジェクトに参加できるテーマが見当たらなかったといえはそれまでなのですが、でも、それではあまりに淋しい（笑）。それで、工学部からも二年目はぜひ応募しよう、アンテナを高く張り巡らすようになりまし。そうしたら、年度末の1月になって、官学で連携している滋賀県東北部工業技術センター（長浜市）から、県内のある企業が廃棄プラスチック（以下廃プラ）をリサイクルして、何か一般的な商品化ができないかと、そういう相談があるんだけど、と話がまわってきたんです。廃プラのリサイクルというと、それまでは運搬用資材のパレットが主な用途で、それだと多少何かが混ざっていても、肉厚ですから強度はありますし、見た目が大切という製品ではありませんから。

辻村 再生プラは、薄手に仕上げるのが難しいんですね。

徳満 プラスチックの二大材料はポリエチレンとポリプロピレン（以下PEとPP）で、これがそれぞれ日本のプラスチックの四分の一ずつを占めています。つまり、廃プラの二大材料でもあるわけです。このPEとPPをリサイクルして普通に混ぜ合わせただけでは、強度が出ず、もろいんです。ハンガーやプラントーに加工して販売した場合、当然クレームの原因になると思います。そのため、PEとPPの間を取り持つ成分が必要になり、そこから我々のリサイクル材料物性改良技術の開発がスタートしたんです。

辻村 いよいよ廃棄物バスターズの誕生ですね。前に先生のお話をお聞きしたとき、単純に「魔法の粉」が発見されたとか、そう理解していったんです（笑）。

徳満 学生たちと強度を強める技術を考えようと、30種類ほど可能性があると思われる物質をリストアップして、実験を開始しました。そこから最終的には12品目に絞り込んだのですが、



彦根城築城400年祭に先立ち、四番町界隈の美化活動を地域の方と一緒に。リサイクルプランター大活躍

本町商店街を彩るバンジー

そのうち一つについて、少し混ぜるだけで、驚くほど強度を強める効果のあることがわかったんです。それがダイナロンという化学物質で、僕は相溶化剤（ようぶかざい）と呼んでいます。これを混ぜ合わせることで、俗にいう「粘り」が出て、強度が保たれるんです。

辻村 なるほど。ようやく最初の難関をクリアですね。

廃プラからリサイクル プランター。 アイデアの勝利

徳満 そこから、廃プラをリサイクルする技術を、地域にどうやって還元していくかとなったとき、出てきたアイデアがプランターだったんです。辻村 それは偶然、ひらめいたのですか。

徳満 2005年のことでしたから、彦根市が彦根城築城

400年祭（2007年3月から開催）を控えていた時期です。ちょうど新しい観光スポットとして「四番町スクエア（彦根市本町）」が工事中で、一旦工事の中断したエリアもありました。地元になれば、その間、訪れる観光客の方々に申し訳ないと、目隠しではないけれども、何か街の美化が考えられないだろうか。そういう声を、たまたま「ひこねを盛り上げ隊」の活動を通して聞きつけたんです。

辻村 頼もしい名前ですが、400年祭の市民サポーターですよ。それにも関わっておられたんですね。

徳満 ええ。それで、廃プラをリサイクルしたプランターで花を育て、街を美しくしようとなったんです。

辻村 お話を聞いていると、トントン拍子という感じですが。

徳満 いいえ、今振り返ると、やっとここまで来たかという思いがします。試作を依頼した県外のメーカーさんに、商品化を断られたこともありましたが……。廃プラが原料のプランターに、100円以上払おうというお客さんは

〈再生②〉



ホームセンターでの販売風景、好評でした

いない、という理由。それだと成形加工費も出ませんから。当時はまだ、消費者の意識が変わるかどうか、それ次第というレベルだったんです。

辻村 プランターに着目したのは、間違いではなかったんですよね。

徳満 商品化の入り口をプランターにして良かったことは、ガーデニングを楽しめる人には、環境に対する意識の高い人が多いということです。お店にもプランターのリサイクルについて、よく問い合わせがあるようですが、古くなったり、少し割れてしまったプランターを、庭の隅に積んでいる家庭って多いですね。捨てるには少し罪悪感があるって、リサイクルできるものならそうしたいと、思っている人は多いんです。ですから購入する際も、値段が同程度ならリサイクル品を買っても

いいと、そういう下地がもとからあったんです。

辻村 ごみを原料にしたプランターにきれいな花が咲くなんて、商品に物語性もありますよね。

徳満 トマトなどの野菜を栽培できるサイズもあります。来年はゴーヤの苗をセットにして、ゴーヤ栽培用のプランターも発売する予定です。

辻村 花も咲けば実もなる、ですね(笑)。
徳満 今、お店の売り場には、各種リサイクルプランターが出揃っています。僕らのリサイクルプランターはエコマークを取得しています。再生プラスチックを70%以上使用していることを、きちんと保証していますので、安心して使っていただけたらと思います。

●廃棄物だって地産地消できる

徳満 2007年9月に販売を開始した当初は、アヤハディオさんだけで、いわゆる試験販売だったんです。しかし、お客さんからの反応も良く、2008年の夏からベイシアやコメリ、東急

ハンズといった全国の量販店で取り扱われるようになりました。現在はインターネット販売も手がけています。しかし当初、原料の廃プラは広島県の会社から購入していたんです。

辻村 なぜまた、そんなことに？

徳満 その会社は、廃プラをペレットにした状態で売ってくれるんです。そのルートがどうしても滋賀県内で見つからなかった。価格はキロ当たり60〜70円で、石油を原料にしたバージンペレットがキロ当たり200円程度なのからすれば安いのですが、しかし、広島県の廃プラを滋賀県が購入するのはいかがなものかと思われまますよね。

辻村 本末転倒だという気がします。

徳満 そうなんです。そのうち滋賀県からも、滋賀県産の廃プラを原料にできないかと言われまして、そこで地元・彦根市の行政に相談を持ちかけました。ちょうど彦根市では、当時、排出ごみのリサイクル率が14%程度で、全国平均が21%でしたから、その三分の二程度にとどまっていた。それを24%にまで引き上げようという計画

があったのですが、具体的な策がなかなか見つからず、ちょうど両者の希望するところが合致したわけです。

辻村 この時流だからこそですよ。

徳満 流れとしては彦根市の清掃センターで、原料になりそうなプラスチックごみを手分けしてもらいます。だいたい月当たり5トン程度は回収できます。それをエコパレット滋賀さんへ買い取ってもらい、ペレット状に加工してもらうんです。どちらも、我々の活動に賛同して、ご協力いただいている組織です。それで、最終的にはペレットを連携先の上西産業さんに納めて、リサイクルプラントに成形加工してもらいます。価格は（写真16ページ左上「ハンディ550長角」）498円です。

辻村 理想的な産官学の連携モデルだと思います。大成功ですね。

● 求む！ 地元産の廃プラ

徳満 ところがですね、原料が不足しているんです。彦根市以外の自治体からも廃プラを回収しようとしているん

ですが、『やったことがないし、手間がかかりそう』という理由で、二の足を踏むところが多いんです。

辻村 じゃ彦根市は特別なんですか？

徳満 彦根市も最初は戸惑われたと思います。でも、たいがいのプラごみはPEとPP製です。その中から、衣装ケースやビールケース、ジャンプの容器といった比較的大型で、なるべくきれいなものを集めてもらうんです。

辻村 しっかりとした硬さのあるものですね。

徳満 少し慣れてくれば、触った感じでわかるようになります。最初は難しいと思われるかもしれませんが、それで毎月5トン程度の原料が確保できるはずなんです。いま、方々の行政にお願いして、野洲市や長浜市で検討中の段階です。

辻村 滋賀県全域と考えたら、これは凄いことですね。

徳満 滋賀県産の廃プラで、滋賀県下のプラスチック需要がまかなえる可能性もあるわけです。この仕組みが循環型システムとして定着すれば、廃棄物の

〈再生②〉

地産地消が実現することになります。

辻村 身近に資源の山が眠っているんですね。

徳満 ただし、全国規模まで広がってしまうと、輸送のためのコストがかかりますから、ビジネスモデルとして成立しなくなります。こういった循環型のビジネスは、基本的に都道府県単位で行うのが一番効率的だと思います。

辻村 なるほど。地産地消型というのが、肝心なわけですね。他府県への移植も可能ですか？

徳満 既に静岡県や神奈川県から、同様の取組に挑戦したいという声があがっています。全国的な気運として盛り上がる可能性は充分にありますから、まず滋賀県が成功事例として全体をリードできればと考えています。このプラント（写真16ページ左上）は、約600グラムの廃プラを含有しています。それを燃やしてしまうと、ちょうど直径2mのボールと同じ程度の大きさの二酸化炭素が発生します。そして、このプラントを、石油資源から作った場合、500mlのペットボトル3本分の原油が

必要になります。プラント一つでも、

二酸化炭素や石油資源にそれだけの影響を与えるんです。しかし、リサイクルの輪ができれば、二酸化炭素の固定化や資源の有効利用ができます。また、ペットボトルのキャップも原料として使えるのですが、障害者施設等で回収されたキャップを、我々が購入する仕組みも定着しつつあります。そういった面でも、地域貢献できるんです。

栄誉ある受賞 発展の余地あり

辻村 さて、これまでの活動が評価され、幾つかの賞を受賞されてきましたね。

徳満 おかげさまで、第6回全国大学生環境活動コンテスト『エココン2008』で準グランプリをいただき、2009年の『SIFE JAPAN』では、準優勝とルーキー賞をダブル受賞しました。**辻村** ちなみにSIFEとは、アメリカで設立された大学生のための地域貢献型ビジネスコンテストで、SIFE JAPANは日本代表を選出する国内



賞状とカップ、盾の数々、輝かしい銀色

大会にあたります。

徳満 どちらも準優勝というのが、少し悔しくもあるのですが。

辻村 きっと悔しがらせて、活動を継続させようという意図かもしれないですね（笑）。

徳満 届きそうで届かないぐらいが、自分たちにとっても活動が一番安定して、活性化する時期ではないかと思っています。

グランプリまで、まだ”伸びしろ”があるということだと思っておりますが、一つは滋賀県でのサクセスストーリーをまず、完成させることだと思っております。そこから近隣府県、日本全国へとスクロールできれば、その時こそグランプリではないでしょうか。いずれアメリカやヨーロッパへも飛び火すれば、石油から作るプラスチックは、無くなることも可能性としてあるのです。

「廃棄物バスターズの 「環境出張講座」も好評です

徳満 仕組みをスクロールするためには、次の世代への教育、つまり受け継いでいくのではなく、環境のために何がいいかという風に、考え方を変えていく必要があります。そこで、廃棄物バスターズのもう一つの取り組みが、小学生たちへの環境教育なんです。大学生のお兄さんやお姉さんというのは、子どもたちにとって、ちょうど話しやすい年代なのだと思えます。僕らオヤジ世代だと、話しかけても言葉が素通りし

てしまう感がありますから（笑）。それぞれの学校へ出かけて行って、環境クイズや分別クイズで、おもしろおかしく学んでもらおうと頑張っています。

辻村 私もクイズを出してもらったのですが、これが面白くて、なかなか手強いんですよ。

徳満 たとえば彦根市でしたら、たこ焼きを食べた後のトレイは何ごみか？ 正解は、ソースがついたままだと燃えるごみです。でも、ソースを洗い落とせばプラごみになる。少し手間をかけるだけで、ごみが資源になることを勉強してもらえます。ゲーム感覚ですから、どの子も熱心です。家に帰って、これはこうやでと、お家の人に教えてくれる子どもも増えているそうです。これは、将来の社会に向けた土壌づくりです。

辻村 大学生のお兄さんお姉さんは、子どもにとって一番身近な自分の将来像です。自分もこれぐらいの大人になったら、環境を考えられる人にならんくちやと、大きな影響を受けているのではないのでしょうか。



賞品はリサイクルプランター、パチパチ



「環境クイズ1」ヘキサゴンII。四択です」大学生から小学生へ環境教育

● 地域貢献は大学の使命

辻村 徳満研究室の活動を見ていると、地域から汲み上げた課題を研究室に持ち帰った、といえると思うのですが、それには先生のメーカーでのご経



「プラスチックはお大事にー！」廃棄物バスターズは元気！

験が活かされているわけではありませんか。地域を市場として見ることができたらこそ、リサイクルプラントのような、ちょうどいい製品が生まれたと思うのです。

徳満

そうですね。そうした活動は、大学のミッションとは異なるのかも知れませんが（笑）。
 私が在籍した大阪ガスでいうと、阪神・淡路大震災を経て、ガスの配管も耐震性に優れたポリエチレン管が多く使われるようになりました。そうすると、その廃棄分が毎年出てきます。それをガス器具のコックなど、一部のパーツにリサイクルできないかと、そういった研究を一緒に行わせてもらっています。いい意味で縁が続いているのは、嬉しいですね。

辻村 今、地域貢献が大学の使命の一つだといわれていますが、それを本当にやっている大学は、まだ少ないのでは

と思います。今日は、それが実践されていることを、この滋賀県で確かめることができました。どうもありがとうございます。

徳満 こちらこそ、ありがとうございます。

"There is a will,
 there is a way!"

意志ある処

道あり

徳満 勝又

●とくみつ かつひさ 1962年、福岡県生まれ。1986年、京都大学工学部卒業。1988年、同大学院修士課程修了。工学博士。同年、大阪ガス入社。1996年から2年間、社内留学制度を利用し、米・ケースウエスタンリザーブ大学に留学。2001年、滋賀県立大学工学部へ。

●リサイクルプラントについて ネットでのお求めは……「リサイクルプラント」で検索。【桑名市場】リサイクルプラントのトップに紹介されています。

金属系廃棄物の 資源化



畑 明郎

大阪市立大学大学院 特任教授

通産省（現・経産省）は、1995年から自動車や家電製品などの金属系廃棄物の金属資源化（リサイクル）を促進するために、既存の金属鉱山や製錬所を活用するメインパーク構想を進めてきた。

その後、経産省と環境省は、廃棄物のリサイクル拠点をつくるエコタウン事業を進めた。エコタウン地域には、秋田県小坂鉱山、宮城県細倉鉱山、香川県直島製錬所などの金属鉱山・製錬所、岩手県釜石市、千葉市、川崎市、富山市、北九州市、大牟田市。水俣市などの重化学工業地帯Ⅱ公害激甚地域が多く含まれている。

小坂鉱山では、非鉄金属製錬技術を利用し

て廃電気・電子製品、廃自動車部品、廃電池などの都市廃棄物（Ⅱ都市鉱山）から17種類もの金属を回収している。また、直島製錬所が香川県豊島に不法投棄された産業廃棄物を処理しているのは、有名である。

イタイイタイ病の原因物質であるカドミウムの発生源となった岐阜県神岡鉱山は、今や日本最大の自動車用鉛電池のリサイクル工場であり、最近、パソコンや携帯電話に使われているリチウムイオン電池からコバルトを回収する工場もつくった（神岡鉱業の工場）。

つまり、斜陽化した鉱山・製錬所や重化学工業地帯Ⅱ公害激甚地域に有害な金属を含む金属系廃棄物を持ち込み、リサイクル拠点として活用している。しかし、リサイクル事業は、新たな環境汚染源となり、公害地域が継続する。小坂鉱山のヒ素排水基準超過事件、細倉鉱山の排水データ改ざん事件などが起こっている。アメリカのスーパーフアンド法対象の土壤汚染地点は、①廃棄物処分場、②化学工場、③金属加工工場、④リサイクル工場の跡地の



神岡の看板「環境安全最優先」2009年5月

順に多くなっている。
（スーパーファンド法・米国の環境法規の1つで、過去の土壌汚染に関わる広範囲の関係者に、対策修復コストの負担を求める法律。汚染責任者が特定されるまで環境保護庁が、「スーパーファンド」から調査・浄化費用を負担し、将来それらの費用を有害物質の排出に責任を持つ事業者）に負担させる。出典「Lexibuz Words」
したがって、「大量資源採取→大量生産→大量消費→大量廃棄」という現代社会・経済の物質フローでの大量リサイクルは、新たな資源・エネルギー・廃棄物処分場を必要とし、リサイクルによる環境汚染を拡大し、環境問題

の根本的解決にはならない。
そして、EU（欧州連合）が予防原則を導入して、さまざまな有害物質規制を実施しているように、有害物質の入っていない工業製品づくり、廃棄物の再利用やリサイクルなどの資源化を容易にするのである。

（参考文献・畑明郎・杉本裕明 編（2009）『廃棄物列島・日本』世界思想社）

畑明郎

●はた あきお 1946年兵庫県生まれ。京都大学大学院工学研究科博士課程修了。京都市公害センター・衛生公害研究所などに勤めた後、大阪市立大学大学院経営学研究科の助教授・教授（環境政策論）に就任。商学博士。2009年に退任し、現在大阪府立大学大学院特任教授。日本環境学会顧問（前会長）、びわ湖の水と環境を守る会代表。主な著書「琵琶湖の10年」「イタイイタイ病」「土壌・地下水汚染」「アジアの土壌汚染」「廃棄物列島・日本」など多数。

寄稿

〈再生「地産地消」— ④ 〉

地球にやさしい パッケージとは？



三原 美奈子

パッケージデザイナー

**パッケージはゴミ？
デザイナーの心が揺れる**

私たちパッケージデザイナーは、日々商品となるパッケージのデザインを考え、提案することで生計を立てています。ご存知の通り、商品パッケージは中身を取り出すとゴミになります。そのため、クリエイティブな職業であるという自負と、ゴミを作り出しているという後ろめたさが同居しています。

ですから業界団体でも活発に勉強会を行っていますし、メーカーや印刷会社も包装容器リサイクル法などの法律を守ることはもちろん、環境意識の向上のためにさまざまな取り組みをしています。そんな中で、今回は「パッケージデザイナーとしての実感をお話したいと思います。」

**コスト高が価格上昇を
後押しする**

実は、この「地球にやさしいパッケージは？」との問いに、私は答えを持っていません。



守山野外美術展に発表した
「お菓子の箱の家」(西教寺にて)

なぜなら、知れば知るほど何が本当に環境に良いのかが非常にわかりづらくなっているからです。私が感じる問題点をいくつか挙げてみましょう。

まず、環境にやさしい素材は非常に割高です。中身は同じなのに、環境にやさしいという理由だけでパッケージコストが上がり、その結果価格が上がることを納得する消費者は多くありません。利益を出さなければならぬ企業は、環境にやさしい素材を使用することが購買につながる限り、積極的にそういった素材を使うことはできないのです。

そのため、ある商品ではエコなパッケージを推進していても別の商品では相反するものを作っていたりします。また、リユースやリサイクルする方が新規で作るよりエネルギーを使っている場合もあります。詳細に調査しなければ実態がわからないことが多く、一側面だけを見てこれが地球にやさしいパッケージと決めることは危険なのです。

ゆき過ぎた包装配慮

更にもつひとつ厄介なことがあります。それは日本人独特の清潔志向や礼節、きめ細かな配慮です。国民性としては素晴らしいことですが、これが大胆なリデュースを妨げていると考ええます。一度空けてもまたフタがきたり、大袋の中には湿気や劣化から商品を守る個包装、商品保護には無関係ながら開けるのが楽しくなるような形態の箱。ドリンクにはほとんど袋に入ったストローが付いていますし、手が汚れないようにピックが入ったり、ポトル型ガムにはガムを包んで捨てる紙まで付いています。このように、日本ほど消費者の立場に立つて商品パッケージを作っている国はありません。

リデュースを推進する時、これらは無駄なものだと思われるでしょう。この過剰とも思える清潔志向や、痒い所に手が届くサービスが購買につながってきた社会なのです。そして、そんな社会を作ってきた要因のひとつが消費者の意識です。

例を挙げますと、以前、資源保護から歳暮等贈答品の包装紙や熨斗を簡略化するという取り組みが百貨店を中心に行われたことがありました。しかし売れなかつたのです。消費者に受け入れられないと判断され、大きな熨斗も包装紙も復活しました。贈答品の熨斗や包装紙は省略できないというのが、日本人の気持ちなのです。

きれいで便利で清潔が・・・

また清潔・潔癖志向により、包装を二つ開けなければ商品に辿り着けないことも多く、さらにクッキーなど割れやすい商品にはトレイを入れたり、クッション材を入れたりしなければ売れないという実情があります。安価な商品であっても印刷スリなど一切なく、箱に凹みのある商品もありません。製造段階で出たこれらの包材は廃棄されています。こういった慣習に根付いた意識を変えるのは非常に難しいのです。

EHCの家徴と化したレジ袋

しかし、そんな中でも一気に広まった

取り組みがありました。それはレジ袋です。反エゴの象徴のように言われ、廃止が叫ばれたのは記憶に新しいところです。レジ袋は手からで買物に行くことを可能にし、使用後はゴミ等を入れて捨てることもできます。少々重い荷物を入れても大丈夫なように開発されていますし、持ち歩く事により広告にもなります。あの薄いフィルムに、企業側にも、消費者側にもメリットのある要素が盛り込まれているのです。それでも、無駄と言われればそうかも知れません。



無駄なパッケージを見抜いて

ただレジ袋より無駄なものは意外にたくさんあって、それに気付いていない人が多いという事です。レジ袋だけを悪者扱いするのは不思議ではありません。特定商品を槍玉に挙げるつもりはないのですが、コンビニ等で人気のプラスチックカップのドリンクは良い例です。シアトル系のコーヒーショップの雰囲気を感じて、ドリンクカップの本体の上にプラスチックのフタ状

の容器が被せてあります。

見た目のバランスも良く、フォルムとしては秀逸なプロダクトですが、機能的には必要ないものです。カップ天面にアルミフィルムで強固なフタをしているので中身が漏れることはありません。おしゃれな雰囲気でも売りたい、大きく見せたい、というような企業側の戦略であり、実際売れたので様々な飲料が追随し、大きな市場になったのでしょつ。



エゴなパッケージを買えば売れる、つくれる

市場に流通する多くの食品メーカーのパッケージをみると、現時点では推奨でき得る地球にやさしいパッケージを見つけることは困難でした。しかし地球にやさしくないパッケージは、少し意識するだけでたくさん見えてきます。企業としても、売れなければその商品を作り続けません。消費者のみならずにお願したいことは、広告に惑わされることなく簡素で納得できるパッケージのものを発見し、オーバーパッ

ケージの商品を見抜く目を養ってください。

近い将来、日本人ならではのアイデアや心配りが生かされたパッケージで、しかも環境にやさしく、デザインも良い商品を見つけた時には、購入という形で拍手を送ってください。私たちパッケージデザイナーも、できることから環境にやさしいパッケージだけを作っていきたいと願っているのですから。

身近なパッケージのこと、
一緒に話しませんか？

二二 美奈子

●みはら みなこ 1969年生まれ。京都精華大学美術学部デザイン学科卒。オンクデザインスタジオ入社後、主に食品のパッケージデザインを数多く手がける。近年はPackaging - good projectとして、食品パッケージの空き箱を使つてのアート作品制作など、パッケージの面白さを伝える活動を行っている。日本パッケージデザイン協会会員。



ただ今おもちゃの修理中

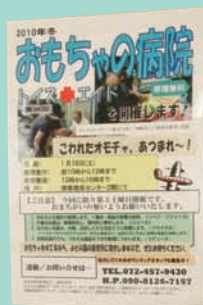
M・O・H レポート2
〈再生「地産地消」— ⑤〉

おもちゃの病院

大阪で行われているおもちゃの病院の
取り組みを紹介します。

1月16日(土)大阪府泉佐野市立健康増進センターでNPO法人地球の使者主催「第38回おもちゃの病院トイズエイド」が開催されました。

健康増進センターの施設館長麻生忠さんと、地球の使者理事長でおもちゃドクターの石村宗一さんにお話を伺いました。



「こわれたおもちゃ、あつまれ〜!」チラシ



麻生 忠さん
健康増進センター施設館長

当増進センターは泉佐野市の公営の施設で、3年前から私どものセンターラルスポーツ株式会社様が運営を担っています。体育館、プール、トレーニングルームなど利用者の受付および施設管理を行っています。

土曜日は午前中、平日は夕方、スイミングスクールを開いています。750名ほどの子どもが在籍しています。火曜日から土曜日の間、スイミングスクールの生徒ではない子どもたちもプールを利用しています。

この「おもちゃの病院トイズエイド」のお話を聞いたときに、利用者の対象年齢から考えて、サービスになると承

諾しました。利用者のお子さんたちに喜んでもっています。

工口関係の活動は、僕らはテレビなどのメディアで見聞しますが実際に行くことがむずかしいので、活動団体さんに場所をご提供することで、取り組みに協力したいと考えています。子どもたちには、地球のこと、環境のことを、身近なおもちゃの修理を通して学ぶ機会になるのでは、と期待しています。

今後、活動団体さんと一緒に、泉佐野市さんの許可も得ながら取り組んでいきます。



センターは子どもたちの社交場



石村 宗一さん
NPO法人地球の使者
おもちゃの病院トイズエイド 理事長

NPO法人地球の使者は2009年5月に設立されました。子どもの自然環境教育、宇宙教育活動を通して、環境保護意識の向上、自然科学、情報工学、数学への関心を醸成し、自然環境保護、人類社会と自然との共生、国際社会における相互の共生を推進する活動を行うことを目的としています。

その具体的な活動の一例が、今回の「おもちゃの病院トイズエイド」です。メンバーは、現在、13名、大阪南部や和歌山で開催しています。はじめた当初は子どもさんもあまり並ばなかったのですが、今では行列が出来るようになっていきます。

持ち込まれるおもちゃ

ぬいぐるみや、電気仕掛けのおもちゃが多いです。不要になったおもちゃも引き取っています。要らないおもちゃとして山ほど持ち込まれるのが、とあるファーストフード店のおまけ。ねじが三角形なので、お父さんが家庭にあるねじ回しで開けて直すレベルではありません。壊れなくても、すぐに飽きて要らないと持ってこられる。

2004年、仕事でベトナム中部のダナンに行った際、荷物の3分の2ほど、おもちゃを詰めて持って行きました。「一番貧しい場所に連れて行ってくれ」と頼んで、ある保育所を訪れ、おもちゃを渡しました。

その2年後、再訪するとまだ大事に置いてあった。その中に、ドイツニーキヤラクターのおもちゃがありました。ぴかぴかに磨かれて棚に飾ってあり、遊ぶときは順番に使っているようでした。1回目の訪問時に渡したおもちゃで壊れたものも、「直りませんか」と頼まれました。海外と日本ではものの扱



おもちゃを手にするベトナムの子どもたち

い方が違うと実感した出来事でした。

おもちゃメーカーさんの都合

おもちゃメーカーさんの本音は早く壊れて、次のおもちゃを買ってほしい。直されると、次に買ってもらえないからです。経済至上主義の仕組みに、子どものおもちゃも組み込まれています。

こんな風だと子どもに、おもちゃは使い捨てるものと刷り込まれてしまうでしょうね。

全国におもちゃ病院の活動があり、入院を受け付けるところもあります。

入院とは、受け付けたものを預かり、直して、後日お渡しするという制度です。とある大手量販店でおもちゃ病院が開催されたときは、直りきらないおもちゃが入院として別の施設に運ばれ、それが400個近くもありました。修理している最中に電話がかかってきて「もう直りましたか？」との催促。そういうのは何だかおかしいと思う。

ですので当会は、入院を受け付けていません。この場で直るものだけを直してお返しする。直らないものは理由をつけてお返しする。直らずに返したときに、それでも直したいという方は、次回も持ってきてもらおう。すると4回連続持ってきた子がいました。ミニクーパーのラジオコンでした。4回目ですついに預かりました。特別入院ということはありません。

阪神大震災のカルチャーショック

1995年1月阪神大震災が発生した当時、僕が住んでいた兵庫区荒田町の

14階建て区営住宅には400世帯が暮らしていました。震災で、倒壊は免れませんでした。震災後2日目、家財を運び出し、建物の横に記名しておいていました。

数日後、避難先から取りに戻ると、大事なものを置いていた上に、不要なものが増み上げられていました。その高さは建物の3階部分まで達していました。

「あの400世帯の住宅の中にこんなにも要らないものがあるのか」当時の人間の経済活動に疑問を感じ、それがこの活動に取り組みきっかけとなりました。

2000年、廃品を直して売る会社を立ち上げました。葛城山系などの山に不法投棄されたゴミからビデオやテレビを拾ってきて直し、ランニングテストをして使えると判定したものを店舗とネットで販売しました。「不法投棄されていたモニターですが、修理して使える状態で売っています。買っていただけなら売上の10%を環境保護団体に寄付できます」と環境活動と絡めて運営をしていました。家電リサイクル法が成立した際に、法人にはかえって負

担となり、この取り組みはやめました。

ちょうど同じ頃、ネット上に Giveyou.com(以下、ギブユー)というオークションサイトを作りました。ヤフーオークションは、商品を売ったら自分にお金が入るだけです。ギブユーは、出品前に寄付先と寄付金の割合を決め、売れた場合にのみ寄付が発生するシステムでした。サイト上に寄付先の団体名と活動内容が掲載されており、出品の際に、出品者に寄付する団体を選んでもらう仕組みです。

寄付を必要とする団体はたくさんあります。たとえば、演劇学校に通う若者4人がボランティアの演劇団体を作り、高齢者施設などで自作のお芝居を無料で上演していました。活動費はアルバイトで稼ぎ、芝居の勉強にもなるからと行っていた。ギブユーの寄付制度は、そういう団体と支援したい人をつなげる役割も担っていました。

当時の日本の主要ネットオークション、ヤフー、ビクターズ、ウォンテイ

ッド、グルグルに次いでギブユーは利用者数第5位のシェアを占め、約2万件の登録がありました。利益も出たのですが、サーバーの維持費が出なくなり、残念ながら終了しました(2007年)。新聞記事で知った「おもちゃ病院」の活動をスタートし現在に至ります(2003年)。

🔌 リモコンバンク構想

今年度中に、リモコンバンクを立ち上げようと、現在、システム構築を行っています。赤外線リモコンがあります。廃品回収業者がテレビなどの家電製品を回収に来る際、「リモコンはガムテープなどでとめて一緒に出してください」と言います。テレビ本体には電源、音量とチャンネルなど5つくらいしかスイッチはありません。オン・オフタイマーから時間設定、画面コントロール、録画などの機能は全てリモコンで操作します。そのため、ユーザーがリモコンを別にして普通ゴミで捨てると、テレビは商品価値を失いリサイクル上の価値

も下がります。レアメタルの海外流出が問題視されていますが、実際、電化製品は何れも粉砕されて、コンテナで中国などへ輸出されます。

リモコンが壊れたときに、メーカーでリモコンを買うと、部品扱いになり、2千円から1万円くらいします。リモコンにそれだけ費用がかかるなら、新しいテレビを買う、あるいは、リモコンが壊れたために、主要なコントロール機能が使えなくなり、テレビを捨てる、というつもりにもなりません。

リモコンを生かせたら、リモコンと対になっているテレビも生かせるはず。そこで、今、リモコンなら何でも揃うというサイトを作ろうとしています。現在、リモコン5万個を目指して集めています。3ヶ月で千個集まりました。それをネットで売るので、

インターネットショッピングは、モノが小さくて軽い商品ほど、送料が少なくて済むので有利な商売ができます。

ギブユウの運営をする中で、リモコンバンクのアイデアが生まれました。サバーの構築費用も格段に安くなり、レ

ンタルサーバーエリアも、最近は何万円で程度で事足りません。

今、当会の事務所のすぐ近くに、中国人の産廃業者さんが営業しています。倉庫は産廃の山、震災の頃見たゴミの山と同じです。製品で運ぶと関税が高いので、コピー機、ファックスなどあらゆるものをクラッシュャーで碎きコンテナで中国へ運び、山奥に捨てます。その有害物質も混じったゴミの山から低所得世帯の子どもがレアメタルなどの素材を現地で分別しているそうです。

リモコンはプラスチックが多くて、内部の電子機器も少なく、レアメタルは、ほぼ皆無なので産廃業者も嫌がりません。それを僕が買う。リモコンバンクでリモコンを買ってくれた人はそれと対になるテレビ、DVDなどを捨てなくなるでしょう。

宇宙から地球を見つめる活動

僕たちは、今日ご紹介した環境・科学教育のトイズエイド活動のほかに、農林水産・自然教育のアグリ・アクション

ン、宇宙・環境教育のラグランジェ・アクションの3本柱で活動しています。これらを総称してMethEと呼びます。

”Messenger from the Earth”の頭文字をとった言葉です。また、フランスの天文学者の名前でもあります。メシエは、星雲や銀河に番号をふりメシエカタログを作った人です。

いろいろなNPO団体がありますが、星座や星雲のようにばらばらに存在している団体であっても宇宙は一つですから、1つのネットワークで繋げたいという思いで活動しています。

ラグランジェ・アクションでは、(有)異文化交流センターの辻さんのご協力を得て活動に取り組んでいます。辻さんは本物の宇宙服を子どもに試着体験させ、講義の中で宇宙から見た地球の仕組み、資源の有限性を子どもに具体的に実感してもらっています。

1990年、ソ連から打ち上げられた宇宙船ソユーズに乗って、日本人で初めて宇宙へ行ったTBSの元社員でジャーナリストの秋山豊寛さんは、TBSを退社後、農業に従事されている。宇宙



(上)「トランスフォーマーがあ〜」相談中 (中右) ゲーム機を修理中 (中) チェックシートに記入 (中左)「チョコチョコイの・・・」 (下)「ぼくは理科が好き」そう太くん





若いエンジニア、ベテラン、シニア、児童が環境と科学について学ぶ場にした

おもちゃメーカーさんには、長く大切に使用して、かつ会社が成り立つような仕組みを真剣に考えてほしい。作って売るだけでなく、そこから何か新しいものを生み出す。たとえば、数年前に買ったおもちゃをデザインerlandや旭山動物園に持って行くと、ICタグにプログラムが仕込まれていて、そこで照合すれば何かをしゃべるとかね。捨てて次を買うという発想ではなく、大事に持

メーカーと消費者へのメッセージ

から地球を見ると哲学が変わってしまうようです。

つことで、何かすごいアイテムになるようなことです。メーカーさんにもそこを考えたものづくりをしてほしい。消費者には、もの大切さを知ってもらいたい。直ればラッキーから、一歩踏み出して、一緒に活動に加わってもらおう。まずは自宅でできることから、そして余裕のある方は活動に関わってもらいたい。

ちきゅうの分量は
いっだって変わらない
んだ。
石村宗一

● いしむらそついち 1958年生まれ。近畿大学理工学部電子工学科を中退後、コミック作家を目指し上京。神戸に帰郷後、看板業から電子看板設計に転向。平成元年にはIT関連の法人代表。阪神大震災以後、南大阪に移転。現在はフリランスのSE。南大阪・熊取町在住。

人気カフェが、地産“する” 紅茶・食・居の新文化



スプーン ガーデンレストラン

田井中 千尋

(株式会社スプーンテーブル 取締役)

美味しくて健康にいい!を広めたい

滋賀の湖南地域で、女性や若者に人気のカフェがあります。カフェのシンボルは、スリランカ産のムレスナティー。ほかに美味しくて身体にいいメニューや、居心地の良いインテリアなど、自分たちの掲げる理想に向かって、一つひとつを実現してきました。お店のスタッフは、カフェの魅力すべてを、お客さんの暮らしの中にも、テイクアウトしてもらえよう、がんばっています。

■スプーン ガーデンレストラン／野洲市富波甲

■2010年1月



おすすめ、ジンジャーティー

① 滋賀で「スプーン」といえば……

現在、野洲市をはじめ守山市、草津市、近江八幡市で5店舗のカフェを展開するスプーン（※株式会社スプーンテール）。全店とも店名はスプーンだが、正式には「スプーン カフェ&レストラン」であったり「スプーン ダイニング」であったりと、それぞれに個性づけられていて、メニュー構成も違えば、外観やインテリア等の雰囲気も随分と異なる。

幅広い女性層に人気が高い。各店の特色ごとに、使い分けをしているお客さんも多いのではないだろうか。「やっぱりスプーン」だと、共通してお客さんが納得するのは、全店ともに一貫した、紅茶への強いこだわりだ。

スプーンの取締役で、料理部門のトップを務める田井中千尋さんからお話を聞いて驚いた。スプーンで一日に出る使用済みの茶葉の量は、およそ他の喫茶店のひと月分に相当するという。

スプーンが使用するのは、紅茶大国

として知られるムレスナ社のものだ。ムレスナティーのファンは日本にも多いが、自店のメニューとして取り扱いが希望する場合、ムレスナ社の日本総代理店（西宮市）が直営する「ムレスナティーハウス」で、ティーテイスターとしての講習を受けなければならぬなど、ハードルが高い。

田井中「ムレスナティーのクオリティは世界が認めるところですが、美味しいだけではないんです。ロシアやカナダなど冬の寒さが厳しい国では、たとえ一杯の紅茶でも、身体を温める効果がないければ、意味がありません。生命に関わってきますから。ですから駅にあるキオスクや、ファストフードの紅茶にも、ムレスナティーが採用されています」
美味しくて安全で健康にいい飲み物——。スプーンは、滋賀県に紅茶文化を根付かせることを目標にして始まった。

① 今年のテーマは『日本人の体温を1℃上げよう！』

紅茶への開眼から、茶器、インテリア

へと、こだわりの対象を広げてきたスプーン。「物」への関心もさることながら、美味しく安全・安心な「食」を追求する姿勢は、とどまることを知らない。

現在、田井中さんが中心となって営業する「スプーン ガーデンレストラン」は、野菜を中心に、とことんヘルシーにこだわったベジタブルレストランだ。生野菜はバーニャカウダー（※保温効果のあるニンニクとアンチョビを使ったあたたかいソースに野菜をつけて食べる）で、加熱するならば、蒸し料理かグリル料理のいずれかに仕上げる。蒸し料理は100℃以下の熱でやさしく火を通していくため、肉や魚からは余分な脂が落ち、野菜に含まれるビタミン等が損なわれにくくなる。グリル料理の場合も、事前に蒸す手間をかけるので、表面は香ばしくても、中はしっかりとジューシーなのだ。女性客でにぎわうランチタイムも、フライヤー（※揚げ物器）などはほとんど使わない。

話題は今年1月から始めた「身体の温まるセットメニュー」だ。今年スプーンのテーマは『日本人の体温を1℃



(右上) スプーンガーデンレストラン外観 (右下) 人気メニューのせいろ蒸し (左上) スタッフの努力の結晶。畑の野菜たち。(左中) 魚介類たっぷりのトマトソースペーストロー (左下) 4種類のチーズのピッツァ

上げよう！」だという。

田井中「平均体温が1℃下がると免疫力は約37%下がり、平均体温が1℃上がると免疫力は約60%活性化するといわれています。免疫力が上がれば、風邪もひきにくく、病気にもかかりにくい。少しでも多くの方に、健康でいてほしいと思います」

セットメニューの中身は、地元の契約農園でその日の朝に収穫された野菜のスープやバーニャカウター、石窯で焼くピザなど盛りだくさん。面白いのは、コースのしめに、なんとカレーが出されること。スリランカのムレスナ社が特別にブレンドした香辛料をたっぷりと使い、紅茶(チャイ)を煮出した水分のみで作られたカレーは、ほかにはちょっとない味だ。もちろん、ムレスナティーもメニューに含まれ、セットを食べた後には、身体も温まり、発汗作用も高まるという。

それにしても、蒸し料理がブームなのはご存知の方も多だろうが、フランス料理でもシメにカレーを出すのが流行っているとのこと。これには、驚いた。

① 食材は可能性の開拓と、オー ルウインの関係をめざして

食材は、米や野菜については、地元
の信頼できる農家さんから仕入れる分
もあれば、自分たちで畑を耕して収穫
する分もある。美味しく安全な米や
野菜のために、仕入れから遡って考え
るうち、日本の農業のあり方や、自分
たちの実践、というところまでたど
り着いた。

田井中「数年前、僕たち自身も農業に
関わっていろいろとしたとき、無農薬や
減農薬にこだわった農業は、報われな
いの一語に尽きる状況でした。そうい
った農家さんは、薄利でも仕方がない
とか、半分は趣味みたいなもんだから
とか、そこで納得するしかなかったん
です。それに対して、僕は自分たち
が仕入れる分だけでも適正な価格をお
支払いして、まず農家さんの収入が安
定することを考えました。でも、うちだ
けが適正価格でも、それ以上に広がり
ないようでは駄目だと思っただけです。
正直者が馬鹿を見るでは、日本の食が

どんどんおかしくなっていく。僕らの
サイクルをもっと大きくして、農業を
変えていきたいという思いが、そこで
自分たちの中に宿りました」

そこから農業研究会を発足させ、今
も勉強会を重ねる。メンバーには、代々
農家のベテランもいれば、農業大学を
卒業したばかりの若手もいる。地元
根ざした昔ながらの農業と、アイスプ
ラントのような先端農業の両方に眼を
向け、農業の可能性を探る最中だ。

田井中「去年、スプーンの畑でイチゴ
を栽培しました。完全無農薬に挑戦し
ようと、毎朝ピンセットで害虫を駆除
していたんですが、結果はほぼ全滅で
した。やはり、一極に偏れば無理が生じ
ると思うんです。大事なのは極端に走
らず、時代とともに歩むことで、いろん
なタイプの農業を組み合わせた方が、
可能性も広がるはずだと思います。理
想は、生産者と消費者と、それを取り
持つ人のいずれにもストレスがかから
ないような、スリーウインの関係です。
誰もが嬉しいようなサイクルを広げた
いですね」

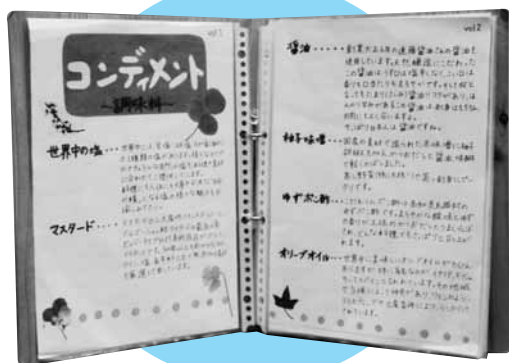
米や野菜のほか、魚は日本海最大の
漁港、鳥取県境港へ3カ月ごとに足を
運ぶ。そうして地元の漁師さんから、
品物を直送してもらおうルートの確保に
努めている。人気のイベリコ豚は、1
00%純血種にこだわる業者さんのも
のだけを仕入れる。ちなみに、純血種
とそうでない（※他の種と掛け合わせ
たイベリコ豚）ものの差は、脂の部分
を口にしたときのなめらかさでわかる
そうだ。

② レストランはエンタテイメント

こうして吟味した食材を、蒸し料理
やグリル料理でシンプルに仕上げる。
味の決め手は、コンデイメント（調味
料）だ。料理は塩にはじまり塩に終わ
ると言われるよう、ガーデン店の厨房
では、食材や調理法に応じて約1-2種
類の塩を使い分ける。

田井中「生野菜やカルパッチョには塩
度のまるい、ヒマラヤやアンデスで採
れる塩がおすすです。反対にグリル
料理には、塩度がまると油に負けて

理人としての高い志を感じる。
田井中「今度、高山へ地元のお酢や味噌を見に行く予定をしています。現地のお味噌屋さんと話をするよ、『うちの味は濃いよ』と言われます。濃いというの



調味料の数々・・・おくが深い

は、まがい物を使っていない証であって、味噌というのは本来、濃いものなんです。それをどうやって料理に表現するかが、僕ら料理人の仕事であって…。最近、減塩をうたった食材や調味料がたくさん出回っていますが、それは本質からはずれてるだろうと、僕は思うんです」

子どもたちへ「食育」ということが盛んに言われるが、親である大人にも必要なかもしれない。田井中さんもお客さんには、自分は今、こういうものを食べていると、感じながら味わってほしいそうだ。

田井中「一皿の料理に、僕らはきちっとした思いをのせて、スタッフ一人ひとりが、その思いをお客様に届けられるよう、サービスのレベルを上げていきたいですね。レストランという場所から、お客様に喜ばれるものをどれだけ発信していけるか、これからはエンタテイメントの時代だと思います」

① 飲食業のこれからを支えるのは、社員一人ひとりの「人間力」

コンテイメントについては、京都のゴマ・ソムリエさんとのコラボレーションなど、いろいろな人を巻き込みながら、オリジナルの商品化が進行中だ。そうして生まれた品を、近い将来、イベリコ豚などの食材と一緒に、スプーン各店でお客さんが直接、購入できるようにするそうだ。

田井中「うちは場を提供するカタチで、多分儲けは無いと思います。でも、僕は自分たちだけが良かったらいいとは思わないので、お客様に喜んでもらうことを一番に、これからも飲食業らしからぬ発想でいくつもりです(笑)」

スプーンで出会った一杯の紅茶や一皿の料理が、その人の新しい生活文化となって、暮らしの中に浸透していく。スプーンというお店は、そんなプレゼンテーションの場であるのかもしれない。

田井中さんをはじめ、現在約20数名の社員は、紅茶、料理、飲料(紅茶以外のワインなど)、デザート、雑貨・インテリア、ホールサービスのいずれかの部門に属し、それぞれの専門性に磨きをかけるシステムになっている。

田井中「うちの若い社員は、純粹なスタッフが多いんです。自分たちでも他店をリサーチして、いろんな刺激や影響を受けているようですが、それを自分のものとして表現する過程で、とまどっていることも多い。ですから、ミーティングでは、まず話すこと、他者に伝える力を鍛えてもらって、カタチにする能力を身につけてほしいと思っています」

最後に、会社について聞いてみた。

田井中「スプーンテーブルという会社はただの箱であって、会社として何ができるかは、中の”人”ありき”だ”と思います。その人間力が、今後の飲食業を支えるのではないのでしょうか。一人ひとりが持っている最高の笑顔や、その人ならではの感性というのは、こちらが引き出せるものではありません。やはり、その人の中からしか出てこないと思いますから、僕らはそれを、少し促してあげるぐらいのつもりで(笑)。でも、それがスプーンの活気につながりますし、雰囲気だけでは駄目なんですよね」

雰囲気は、小物やインテリアに頼れば、何とかなるものなのかもしれない。けれど活気は、何かに頼って作れるものではない。働く人や、その場所に、何かうえをめざす覚悟のようなものが込められていなければ。「勉強すればするほど世界は広がる。それが面白い」と語る、田井中さんの言葉が印象的だった。



家族にも食の大切さをつたえていきたい

日本人の体温も

ノ度上げよう!!!

SPOON

田井中 千尋

● たいなか ちひろ 1975年生まれ。大阪あへの辻調理師学校卒業後、京都ホテル(現京都ホテルオークラ)に就職。見聞を広めるため海外へ。帰国後滋賀のイタリヤンレストランでエリアンシェフを務める。三年前にSPOONのオーナー増村氏と出会い強く共感し入社。

● スプーンテーブル株式会社 Ⅱ (代表) 増村 匠人 「本社」 〒5220-2362 滋賀県野洲市市三宅2675-12 (設立) 平成18年5月1日 「事業内容」 飲食業、紅茶卸・小売業、インテリア雑貨販売、店舗プロデュース等
<http://spoon-table.co.jp>

● スプーン ガーデンレストラン Ⅱ 〒5220-2351 野洲市雷波甲11117
TEL・FAX 077-5886-6020
営業時間 / 11時から22時(ラストオーダーは21時)

もう爺さんの環境絵本

淡海のくらし ～環境への心づかい～

地球にやさしく、エコなくらしの心がけ・・・

いまや、トレンドはECO。

環境をきれいにするだけじゃないのよお～

ガソリン、石油、軽油などが節約できるし

頭を使って工夫できるし

美味しいものが新鮮に食べれるし

家族が楽しく過ごせるし

汗をかくって、気持ちいいよお

そんな、生活のヒントを絵本にしてみました

ごゆっくり、お楽しみください

では、はじめり、はじめり



ぼくの家には「もう爺さん」がいる。家族がもったいないことをしていると、「もう～っ!」と言いながらあらわれる。もう爺さんは、ぼく達に大切なことを教えてくれる。ぼく達の住む滋賀県、地球、そしてぼく達の未来のために、ぼく達にできることを…。ちょっとこわいけど、ぼくはもう爺さんが大好きだ。

台所のまき



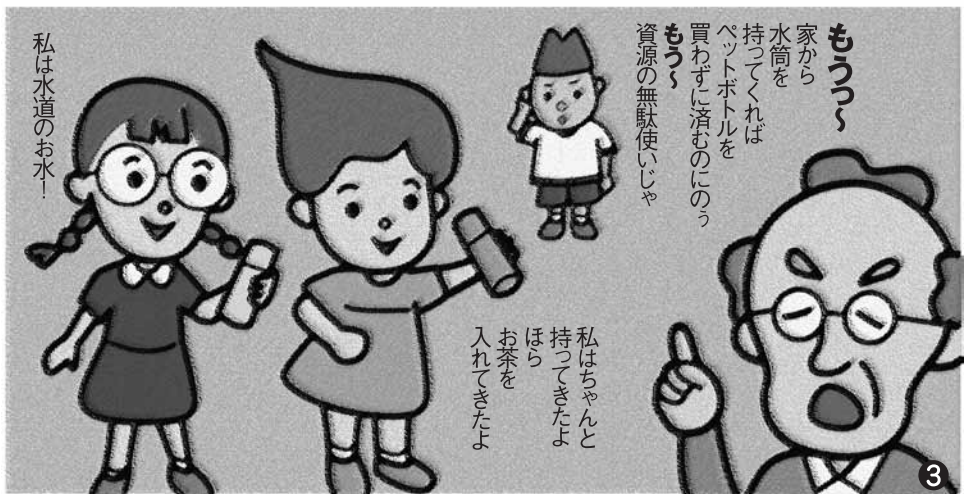
世にはこんなことい気をつけたいの。



- **調理器具を上手に賢く利用する。**
 - ・冷蔵庫に詰め込みすぎない。
 - ・調理の下ごしらえに電子レンジを活用する。
 - ・食器洗いのお湯の温度はできるだけ低くし、流しっぱなしにしない。
 - ・食器洗い乾燥機を使う場合は、できるだけまとめて洗う。

- **生ごみの量を減らす。**
 - ・食べ残しをせず、調理くずなどの生ごみの量を減らす。
- **水を汚さないようにする。**
 - ・食器の汚れは古布や古紙、ゴムへらなどで落としてから洗う。
 - ・レモンや酢、重曹などを活用して、洗剤を使わない工夫をする。

買い物のまき



他には
こんなことに
気をつけたい
のう。



●ごみが出ない買い物の仕方をする

- ・マイバックや買い物かごなどを持参するとともに、ムダな包装は断る。
- ・再利用できる容器に入った商品、詰め替え商品を選ぶ。
- ムダのない買い物をする。
- ・メモをして買い物に出かけ、必要以上に買わない。
- ・レンタル用品を利用する。

●環境にやさしい商品を選択する。

- ・エコマーク、グリーンマークなど、環境ラベルのついた製品を選ぶ。
- ・省エネルギータイプの電気・ガス機器などを選ぶ。
- ・環境こだわり農産物や地元でとれた食材、旬の食材を選ぶ。

ごみのまき



世には
こんなことに
気をつけたい
のう。



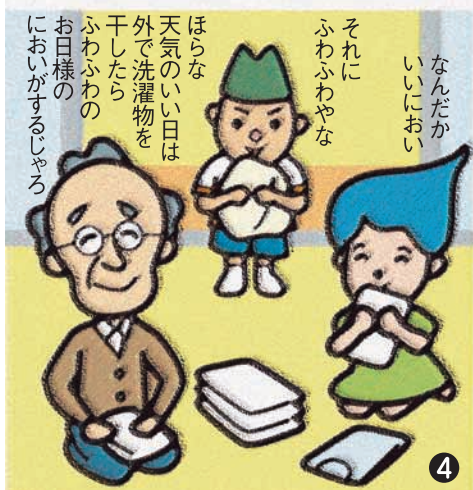
- ・物を修理しながら長く使う。
- ・再使用できる容器を使う。
- ・ダイレクトメールの拒否、電子メールの活用、チラシの回覧などにより紙の使用を減らす。
- ・ごみの分別を徹底し、リサイクルしやすいようにする。
- ・ポイ捨てをしない。

滋賀県民1人が1日に出すごみの量は、922g(平成19年度)なんじゃ。

家庭ごみの約6割(容積比)が紙・プラスチックなどの容器包装ごみだといわれている。

買うときに、バラ売りや包装の少ない物を選びたいのう。

洗たくのまき



1世にはこんなことに気がつけないの。



少量の洗濯物を毎日洗うよりも、洗濯機の容量に合わせて（洗濯機に表示されている容量の8割を目安に）、洗濯回数を少なくした方が省エネになるんじゃ。

また、洗剤をたくさん入れたからといって、汚れがよく落ちるわけじゃない。洗剤が不必要に多いと、すすぎの水が余分に必要になるだけじゃ。

■天気の良い日には衣類乾燥機を使わないと、年間102kgのCO₂の削減、年間6,600円の節約

※本誌中のCO₂削減量および節約金額は、1世帯1年当たりで試算。数値は「滋賀県地球温暖化対策推進計画」、「全国地球温暖化防止活動推進センター『家庭でできる10の取組』から抜粋

水まわりのまき-1



他には
こんなことに
気をつけたい
のう。



お風呂のお湯を入れすぎたり、身体を洗っている間は、シャワーのお湯を流しっぱなしにしないように。

歯を磨いている間も水を流しっぱなしにするんじゃないぞ。

顔を洗うときは、お湯を使わず水で洗うようにしたいのう。

■風呂の残り湯を洗濯に利用して節水すると、
年間7kgのCO₂の削減
年間で4,200円の節約

■お風呂に続けて入ると、
年間75kgのCO₂削減
年間で5,700円の節約

水まわりのまき-2



他には
こんなことに
気をつけたい
の。



トイレでは、他に温水洗浄便座の設定温度を低くしたり、保温をしなともできるな。
また、再生紙利用トイレットペーパーを使うようにしたいのう。
外出先でトイレに行くときは、消音のための水を流さないようにな。

- 温水洗浄便座は温度設定を調節し、使わないときはふたを閉めると、年間49kgのCO2の削減 年間で3200円の節約
- シャワーを1日1分家族全員が減らすと、年間6.9kgのCO2の削減 年間で7,100円の節約

お部屋のまき



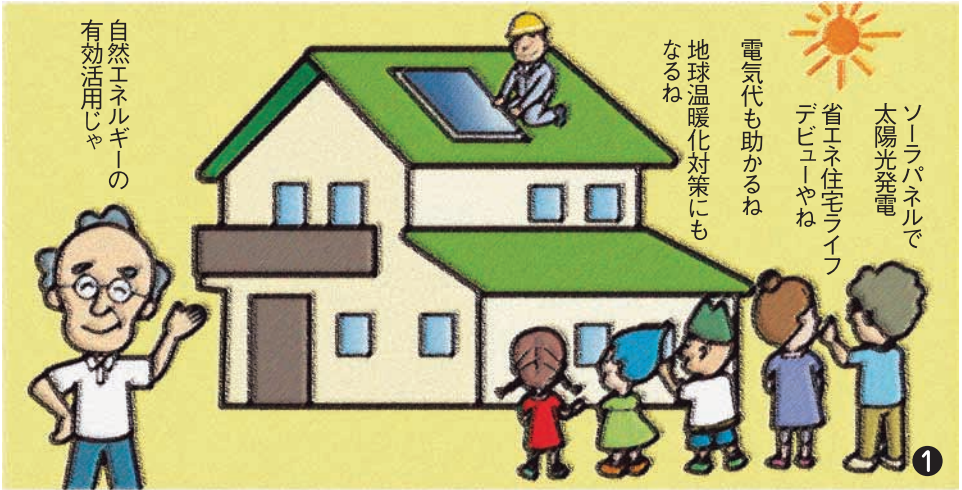
1世にはこんなことに取組たいのう。



- ・冷暖房温度を適切に調節する（冷房28℃、暖房20℃を目安）。
- ・照明は、省エネ型の蛍光灯やLED照明を使用し、こまめに消灯する。
- ・機器の特性にあわせてプラグを抜いたり、省エネモードへ切り替えるなど、待機時消費電力を少なくする。

- 電球型蛍光灯は、白熱球の約5倍省エネで約6倍長寿命
年間27kgのCO₂の削減
年間で1,700円の節約
- テレビを見る時間を1日1時間短くすると、
年間14kgのCO₂の削減
年間で900円の節約
- 冷暖房の温度を1度上下させるだけで、
年間28kgのCO₂の削減
年間で1,800円の節約

お家のまき



けいには
こんなことに
取り組みたい
のう。



他にも自然風や太陽熱などの自然エネルギーも有効に利用したいのう。

多層ガラス、窓用断熱シートや厚手のカーテンなどを活用し、断熱性を高めることも重要じゃ。

また、木造住宅を建築する場合は、県産木材を積極的に利用したいのう。

■太陽光発電システムなどを住宅に導入すると、年間1,148kgのCO₂の削減



庭・菜園のまき



他には
こんなことに
気をつけたい
のう。



化学合成農薬や化学肥料は適正に使用するんじゃぞ。

また、他にはこんなこともできるぞ。

- ・水やりには、米のとぎ汁、牛乳パックの洗い水などを使う。
- ・雨水をためて散水などに利用する。

- ・生ごみをコンポスト化した肥料を使う。
- ・ヒートアイランドを防止するために植木や草花を植える。
- ・コンクリートではなく芝生などの熱がこもらない駐車場にする。

移動のまき

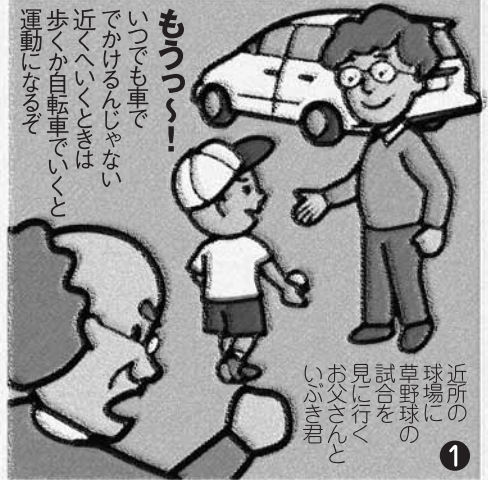
日ごろの運動不足が解消できるぞ
休みの日はジョギングで移動だ！



よし、トレーニングだ！
きつと走るの早くなるぞー

②

もっつー！
いつでも車で
でかけるんじゃない
近くへいくときは
歩かか自転車ていくと
運動になるぞ



近所の
球場に
草野球の
試合を
見に行く
お父さんと
いふき君

①



いいぞ
でかけるときは
なるべく
公共交通機関を
使うようにな



ぼくは
自転車！

私たちは
バスで
おでかけ

③

世には
こんなことに
気をつけたい
のう。



自動車を使うときは、エコドライブでな。

- ①ふんわりアクセル「eスタート」
- ②加減速の少ない運転
- ③早めのアクセルオフ
- ④エアコンの使用を控えめに
- ⑤アイドリングストップ
- ⑥暖機運転は適切に
- ⑦道路交通情報の活用

⑧タイヤの空気圧をこまめにチェック

⑨不要な荷物は積まずに走行

⑩駐車場所に注意

他には、カーシェアリングや乗り合いという方法もあるぞ。買い替え時にはハイブリットカーや電気自動車などの低公害車を選びたいのう。

レジャーのまき



せいかには
こんなことに
気をつけたい
のう。

目的地には公共交通機関を利用して移動するなど、環境への負担が少ない方法で楽しみたいのう。

農村滞在、農業体験、自然探訪などのエコツアーに参加してみるというのも面白そうじゃ。

また、地域のお祭りなどのイベントを実施するときにも、環境への負担が少ない方法を検討してみよう。

- 公共交通機関利用の呼びかけ。
- 再使用可能な食器の使用やマイ食器の持参。
- 環境にやさしい物品の使用。
- ごみの分別収集、持ち帰りなど。

琵琶湖のまき

琵琶湖に
遊びにきたよお

楽しいなあ

わあ！
貝がある

貝やお魚
見つけてもらん

①



エビ豆



ホンモノコ素焼き



ココアの豆ぶら



セタジミみそ汁



アメイオゴ飯 ②

琵琶湖で捕れた魚は
おいしいよ



琵琶湖を
自然の姿に
戻すためには
みんなが積極的に
環境保全活動に
参加することが
大切なんじゃ



ヨシ刈りは
身体を使って
しんどいけど
スカッと
するね

④



おし！

やったー！

でも、この
ブラックバス
どうしよう？
外来魚の
リリースは
禁止なんだ
料理して
食べるぞ！
回収箱も
あるんだよ

③

世には
こんなことま
あるぞ



みんなが琵琶湖に愛着を抱き、大切に
する気持ちを行動につなげていくことが生
命あふれる琵琶湖にするためには必要なん
じゃ。

- 琵琶湖や川に出かけ、憩い、水に触れ
たり、遊んだりする機会を増やす。
- 琵琶湖ルール（プレジャーボートの航行

規制、従来型2サイクルエンジンの使用
禁止、ブルーギル・ブラックバスなど外
来魚のリリース禁止）を守る。

- 琵琶湖や川を守るボランティアや環境
保全活動へ積極的に参加する。（ヨシの
植栽活動、外来植物除去活動、水田へ
魚を遡上させる魚道の整備活動など）

環境保全活動のまき

清掃活動に参加



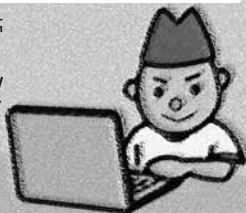
「緑の少年団」
みどりづくり
活動に参加



地球温暖化を
ストップするのは
まずは自分の行動からじゃ
毎日の生活の中で
楽しく簡単に、CO₂削減に
チャレンジしてみよう！

〈みるエコおうみ〉でCO₂削減にチャレンジ！

- ① パソコン、携帯
電話からサイト
(<http://www.biwaco2.jp/>) にアクセス



- ② 毎日の生活で省
エネ、省資源行
動を実践（節電、
リサイクル、マイ
箸、マイバック、
マイ水筒）



- ③ 実践した項目や
電気使用量など
をインターネット
で記録。CO₂が
どれだけ減らせ
たかグラフや数
字でわかるよ！



- ④ 継続すると、取
組認定書がもら
えるよ。認定証
をお店に持って
いくと特典など
もあるよ



1世代には
こんなことも
あるぞ



環境学習情報ウェブサイト「エコロシー
が」では、環境学習の企画やプログラムづ
くりをするときに必要な学習事例、人材、
施設（フィールド）・教材・環境関連データ
などの情報を掲載しているぞ。

また、環境をテーマとした催し物情報な
どのお知らせが届くメールマガジン「そよ
かぜ」もあるから登録して、興味のある活
動に積極的に参加してみよう。
<http://www.ecoloshiga.jp/>

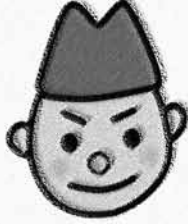
【登場人物の紹介】

もう爺さん



淡海家のおじいさん。みんながもったいないことをしていると、「もう〜」とやってくる…

いぶきくん



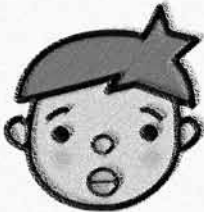
淡海家の長男いぶきくんは、小学5年生の元気な男の子。いつも「もう爺さん」に叱られている。

びわこちゃん



いぶきくんの妹、びわこちゃんはしっかりものの小学3年生。

ふな夫くん



いぶきくんの友達のふな夫くんは、食いしん坊でちょっと太めだけど、気の優しい男の子。

あゆ太くん



小柄で、すばしこく、気のきくあゆ太くん。いぶきくんの友達。

あきあかねちゃん



丸いメガネがトレードマークのあきあかねちゃんは、びわこちゃんの友達。

おがあさん

いぶきくとびわこちゃんのおかあさん。少々あわてものだが、明るく元気。家庭菜園で野菜作りが趣味。



おとうさん

いぶきくとびわこちゃんのお父さん。料理や洗濯をすると、もったいないやり方をしてしまう。

おうち

淡海家のくらしの一コマ、いかがでした？ この企画は、滋賀県環境政策課との協働で実現しました。滋賀県は持続可能な滋賀社会の実現に向けて、私たちがめざす「2030年の滋賀の姿」をつくろうと動き出しています。身の回りのことから、町づくりの基盤整備まで、課題は山積みです。皆さんの前向きで暖かい声と行動から始まります。ともにつくり出していきましょう。

- 監 修／滋賀県環境政策課
- 文 　　　／古田 紀子
- イラスト／田村 尚子
- 協 力／今関 信子

〈MOH-ECOTOURISM-14〉

中央分水嶺トレイルは 高島から余呉へ

檀上 俊雄

ジオグラフィックライター

南鹿口 大門口 奥平

余呉には日本海側と太平洋側を区切る中央分水嶺がある。ここには日本海側の幸が運ばれた道や余呉から敦賀への塩買道などの峠越えの古道や、境界の切り開き道、伐採植林道、炭焼き道、登山道から生きものが通る獣道まで、様々な道や道跡が残る。車が普及した高度成長期、外材が輸入されて国産材が見向きもされなくなった頃から、どこの山でも時計の針が止まったままだ。こうした道は長い歳月の中で草木が生い茂り自然に帰ってゆくが、掘り込まれた道はそう簡単には消えない。草を刈り、枝を払ってやると道はみごとに甦る。甦った道をつなぎあわせて中央分水嶺・余呉トレイルは作られている。

余呉の中央分水嶺は行市山から三国岳・夜叉ヶ池までの約40kmに及ぶ。中央分水嶺

に至る道も重視されるので、余呉トレイルの起点は余呉湖であり、ここから尾根へ出て行市山へ向かう。余呉湖から夜叉ヶ池へ。夜叉ヶ池は福井県と岐阜県の県境にあって余呉とは関係ないように思われるが、その昔は丹生川（高時川上流）の源にあると信じられていた。流域の住民には、雨乞いの貴重な聖地であった。そして夜叉姫神社と池を護った坂内の長昌寺は余呉菅並にある洞寿院の末寺にあたることなどからも、深い関係をうかがい知ることができる。

高時川は淀川の源であり、琵琶湖の重要水源のひとつである。戦後まもなく広範囲に伐採されたというのがそれでも広大なブナ林が残る水源の森は、愛知川源流や安曇川・石田川上流域の森をうわまわるスケールを持ち、大型動物の棲息する貴重な自然が残る。これを流域の外縁である中央分水嶺トレイルから誰でも眺め、知ることができるようになるということは素晴らしいことだ。

環境重視の時代に生きる私たちにとって情報として知るだけでなく、本物

柳ヶ瀬山は中央分水嶺であり、山頂には柴田勝家の文蕃尾城跡がある。国の史跡として残されていて、天守跡に立てば今も秀吉の田上城跡を始めほとんどの岩跡を望むことができる。当時は太平洋側よりも日本海側が豊かであったが、冬の雪には勝家といえどもなすすべもなく戦いに後れをとってしまったのである。



余呉の中央分水嶺は行市山から栃ノ木峠までは標高600m前後と低い尾根の連なりであるが、山上は広くなだらかな植林帯の間に素晴らしい自然林が随所に残り、雪の影響からか他より低い場所からブナ林となることが多い。写真は樺坂集落の標高400m前後の裏山に残る巨樹で、この地域の豊かな自然を知ることができる。

の自然の力を自らの五感で知ることには大切なことだ。自然は見せかけの疑似的なものではなく、生態系が維持され、多様で有機物の分解再生に大きな力を持つ頼もしい存在だ。こうした自然に日常的に接しているのは今や登山者だけかもしれない。琵琶湖だけにとどま

らず、大都市圏の水源として機能してきた中央分水嶺とその周辺は今や日本列島に残された数少ない自然境であり、日本全体の環境保全の生命線というべき存在だ。

また余呉は羽柴秀吉と柴田勝家の賤ヶ岳合戦の舞台だった。中央分水嶺を挟んだ日本海側と太平洋からの天下取りの戦場であった。勝家側は中央分水嶺上に砦を築き陣を張ったのである。この合戦の特徴は陣取りにあつて、直接の戦闘は驚くほど少ない。その勝家が拓いたという北国街道。その峠である栃ノ木峠から余呉湖

までのトレイルを歩くということは、戦国武将が行き交った道を歩くことに他ならない。トレイルを歩き、自然の風に吹かれながら合戦の陣取りの妙を体感することもできる。中央分水嶺は歴史の上からも決して辺境ではなく、日本全体の視点からとらえれば日本海側と

太平洋側をつなぐ重要な場所であったことがわかる。

こうしたフィールドを拓きつつある余呉トレイルは、地元の人で組織する余呉トレイルクラブがウツディパル余呉を拠点とする。高島トレイルとちがうところはいくつも運動体が連合するのではなく余呉の旗のもとに集まる一局集中型であることだ。

中央分水嶺は余呉に限られることもあるが、長い年月をかけて培われた余呉の歴史的風土によるところが大きい。西浅井を挟んで隣接する、高島と相互に補完しあう関係であることもあり全国から多くの注目を集めている。

檀上俊雄

● だんじょう としお 1951年広島県尾道市生まれ。立命館大学文学部地理学科卒。山と自然研究会青山舎代表。日本旅のペンクラブ会員。
著書『比良山・湖西の山』（山と溪谷社 共著）

寄稿

〈再生「地産地消」一〇〉



販わう会場

「修理工房」開催

前原 哲朗

福井県安全環境部循環社会推進課

- 1.開催日時 平成22年2月7日(日)(ふるさとの日)午前10時~午後4時
- 2.会場 AOSSA(アオッサ)1階、4階アトリウム(福井市手寄1丁目4番1号)
- 3.内容 (1)修理の実演等(1階)
 - ・打刃物の研ぎ直し…越前打刃物産地協同組合連合会
 - ・お椀の塗り…越前漆器協同組合
 - ・眼鏡のロー付け(溶接)…(株)リペア*修理費用:刃物の研ぎ直し500円~、眼鏡の修理・調整無料、漆器の修理相談無料
*販売スペースを併設
- (2)パネル掲示(4階)
 - ・デジタルカメラ、打刃物、漆器、眼鏡の修理や家庭での手入れ法などに関するパネル
(なお、パネルは2月8日(月)~2月28日(日)まで北陸銀行福井駅前出張所街角ギャラリーで掲示)
- 4.主催 環境ふくい推進協議会
(事務局:福井県安全環境部循環社会推進課)



眼鏡のロー付け



漆器の塗り直し



修理の様子



包丁の研ぎ直し

環境ふくい推進協議会では、福井県環境基本計画に掲げた「ものを大切に作る社会づくりプロジェクト」として、県民一人ひとりが「ものを大切に作る」意識をもち、大切な資源を有効に活用するライフスタイルに結びつく取組みを展開していきます。

その取組みの一つとして、伝統工芸品等の修理の実演を行い、ふるさと福井の優れた修理の技をご紹介する「修理工房」を平成22年2月7日（日）、ふるさとの日に福井市のアオッサで、開催しました。

当日は、眼鏡のロー付け（溶接）や調整、打刃物の研ぎ直し、漆器の塗り直しの実演を

行ったほか、眼鏡の修理18件、調整51件、包丁等の研ぎ直し150件、漆器の修理2件、相談10件をお受けしました。

大勢の方がご来場になり、普段、見られない職人による修理の技を興味深くご覧になっていました。

包丁の研ぎ直しでは、大勢お待ちいただきましたが、申込みが殺到したため時間内に修理できず、大変ご迷惑をおかけしました。

今後とも、「修理工房」の開催をとおして、良いものを長く使うことの良さをお伝えしていきます。

前原 哲朗

●まえはら てつろう 1976年、福井県生まれ。福井県安全環境部循環社会推進課所属。2007年4月より2年間福井県庁から滋賀県庁に出向（2009年3月まで）。当時は琵琶湖環境部循環社会推進課に在籍。

二代目塚本定右衛門の座右の銘

「薄利広商」

末永 國紀



二代目塚本定右衛門、77歳の書「薄利広商」

初代塚本定右衛門教悦には、二人の息子がいた。嘉永4年（1851）に二代目を相続した文政9年（1826）生まれの長男定右衛門定次と、その実弟で万延元年（1860）に分家した天保3年（1832）生まれの次男兼右衛門正

之である。二人は、呉服太物の卸売りを家業の中心にすえ、江戸時代に開店した京店につづいて、明治5年（1872）に東京日本橋伊勢町に東京店を開店させ、幕末維新の動乱期にも家業は隆盛であった。

その後の塚本家は、明治22年に塚本商社として会社組織を採り、26年に塚本合名会社に改組し、29年に小樽店を開くなど、商運は伸展した。資本金100万円、株式会社塚本商店が誕生するのは大正9年（1920）のことである。

定次・正之兄弟の父親である初代定右衛門教悦は、徹底して得意先の利便をはかる対応こそ、利益の源泉であるとの信念を抱いていた。このような顧客満足を第一とする姿勢は、二代目の定次にも受け継がれた。

まず、明治維新という新時代に出会った定次は、それにふさわしい体制を築くために、明治2年正月に商いの基本姿勢を打ち出した「家内申合書」を制定している。そのなかでまっさきに掲げられているのは、「家名相続して国恩を思う」という、次のような遵法精神を説いた条項である。

上下の船積み、他国の出稼ぎ、道中往還等については、水火盗難、或は世上の人氣動揺候はば、仕来りの商売も成りがたく、迷惑いたすべくのところ、何国へ参り候ても、少しも滯りなく商いたし候は、全く大政府の御蔭に候えば、御国恩の重き事、常々忘るまじく、せめては、時々仰せ出されの御規則をかたく相守り、我身を慎み、渡世向きに精を出すべし

内容は、次のような文意としてまとめられる。自分たちのような商業従事者にとつて、上り下りの船への商品の積載や他国への出稼ぎにおいて、その道中で水難火難や盗難などに会つたり、世上不安であつたりしたならば、これまで続けてきた商売も成り立たず、迷惑するところであるが、どこの国へ出かけても円滑に取引ができるのは、まったくもつて明治政府の御蔭である。平和な世の中が維持されているその国恩を忘れないためにも、せめて政府から出る布令は厳守し、身を慎みながら仕事に精進すべきである。

戊辰戦争が終結し、維新政府が統一政権となつたばかりの時点で、はやくも平和回復を達成した政府の功績を、国恩という表現で大いに称賛していることは、塚本家が幕末の動乱で京都店を焼失した災難が下地になつていと思われる。

第二項の「華主の利益を謀る」のなかには、以下のような一節がある。

一 旅方においては、御得意先のため

派口のよろしき代呂物を大山にして、売りされ物なきよう注意し、御注文の節は、いささかたりとも捨置かず、はやく御間に合せ申べし、御店へ参上の時、行儀正しく御店中をはじめ出入方迄も厚く敬ひ申すべく候、万一間違事出来候とも、高声に争はず、その時の重立たる人に談しあひ、不都合これなき様に計うべし、左候えば、天理として自然に商ひ高も増し、随て利益も多かるべきに付、能々相心得べし

行商先では得意先の好みに合った品質の良い商品を十分に準備して、品切れのため注文に応じられないことのないように配慮し、たとえ少量の注文でも迅速に対応すること。得意先のほうから来店した場合は、店員はもちろん、出入りの職人も丁寧に礼をつくさねばならない。万一、商談中に行違ひがあつても声高に言い争わず、重職の店員と相談して穩便に処置すること。そうすれば、売上高も増加して自然と利益も増えるものである。

ここでは、顧客本意の商いをしていると、結果として利益の増加につながるのであり、徹底して顧客満足を追究することの大切さが説かれている。父親の商いの真髓を継承したこの精神に基づいて、定次は座右の銘を「薄利広商」としたのである。



■日系カナダ移民の社会史

～太平洋を渡つた近江商人の末裔たち～

- 著者／末永國紀
- 発行所／ミネルヴァ書房
- 価格／6,500円＋税
- 内容／近江商人研究の第一人者である著者が、滋賀県出身のカナダ移民が最も多い点に着目。背景を検証し、カナダでの実地調査を重ねた。

近江商人に学べ 末永國紀

● すがなが くにとし 1943年生れ。同志社大学経済学部教授。経済学博士。(財)

近江商人郷土館館長。

著書／『近代近江商人経営史論(有斐閣)』、『近江商人』(中公新書)、『近江商人入門』(サンライズ出版)、『日系カナダ移民の社会史』(ミネルヴァ書房)

「日本」について学ぼう

その一

井上 昌幸



今回から日本の歴史や伝統について学んでいきたいと思
います。

私たちは学校で「日本の歴史」を学んだことがありますが、
現実には知っていないことが多くあるのではないかと思
います。

■いつから「日本」と呼ぶようになったのか

日本史などの本にいろいろなことが書かれています。が、
古いことなので、何が正しいかわかりません。

「ウイキペディア」等を参考にして述べていきます。

● 「魏志倭人伝」の中に、卑弥呼が二二九年に中国の魏の
皇帝から「親魏倭王」に任じられたと書かれている。

それから四一三年の「倭の五王」の朝貢まで、一五〇年
近く中国の歴史書からは倭国に関する記録はない。

● 「中国」という言葉について、少し説明しておきたい。

★ 中国では「易姓革命」といって、王朝が替わるたびに、「明」、
「清」と呼称が替わり、統一した国名はなかった。

★ 一九二二年に中華民国臨時政府が成立して孫文が臨時大
統領に就任した。この時から「中国」という呼称になった。

★ 一九四九年に共産党軍との戦いに敗れ、新たに「中華人
民共和国」が成立して、「中国」という呼称が定着した。

「中華」という語は「優れた文化を持つ者」という意味で、
中華民族は周辺民族を「北狄」、「東夷」、「西戎」、「南

蛮」と呼び、野蛮とみなして蔑んでいた。

★「東夷」が日本のことで、東の方の野蛮な国と考えられていた。

●中国は最初、日本のことを「委」（まかせ、ゆだねるの意）と呼んでいた。そして「倭人」から「倭・倭人」となり、「魏志倭人伝」の「倭人」と呼ばれるようになった。

★また、日本のことを「倭夷」、「倭奴」と呼んだ。

日本ではこの「倭」を「和」に替え「ヤマト」というようになった。

それでは日本ではいつから「日本」というようになったのかについて、諸説の中から引用してみたい。

★「続日本紀」に、大宝元年（七〇一年）三月二十一日に「大宝律令」が制定されたと書かれており、この時を以って国内で日本と呼ぶようになった。

★七〇二年に遣唐使、粟田真人が「倭国の使」ではなく、「日本国使」と表明して、唐もそれを受け入れたことが記録として残っている。

★「旧唐書」（唐の歴史書）の「東夷伝」に「日本国は倭国とは別種である。その国は日辺にあり、日本と名乗るようになった。或る時、倭国はその名が雅でないことをにくみ、日本と改めた。日本はもともと小国であったが、倭国やその他を併合したと伝えられている。」と書かれ

ている。

★ここからは推測であるが、倭国は九州地方であって、大和朝廷が国内を統一して、「日本国」と名乗るようになったのではなからうか。

★歌人の山上憶良が遣唐使、粟田真人に従い入唐し、帰りの出帆近いころにつくった和歌に、

「いざ子どもはやく日本へ大伴の御津の浜松待ち恋ひぬらむ」（巻一・六三）（この和歌の意は、さあ皆のものどもよ、早く日本に帰ろう、大伴の御津の浜のあの松原も、われわれを待ち焦がれているだろうから）があり、万葉集に編集されている。

★奈良時代には「倭国」と「和国」が併用され、徐々に「和国」が主流になっていった。

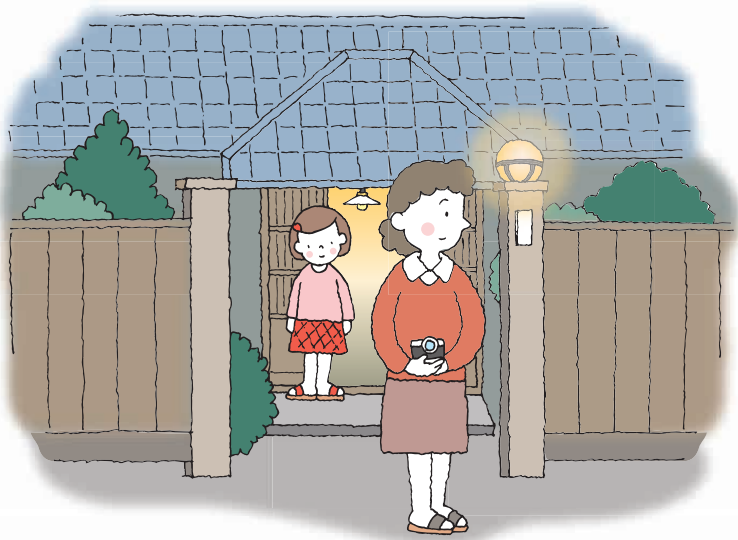
★日本で正式に「大和国」と呼ばれるようになったのは、七五七年五月二十日であるという説がある。

井上昌幸

●いのうえ まさゆき 1940年1月1日生まれ。現在、滋賀県異業種交流連合会会長、STEP21滋賀県シニアテクニカルエンジニアリングパートナーズ企業組合専務理事、関西師友協会生活学塾講師、大津木鷄クラブ代表世話人、近江素交会代表世話人

古びないもの

今関 信子



イラスト：千田 満

私の父は、彫刻家になりたかったのだらう。だが、才能がなかった。私は、展覧会で肩を落とす父を何度も見た。父は、後世に残すべく鑄造された作品の仕上げをする職人として生きた。「武さんに頼んだら、どんなものでも間に合う」と、得意先に当てるにされて、三日も徹夜でやるような仕事も請け負った。無理なこともあえてやって、信頼されることで存在感をアピールしていたのかも知れない。

「仕上げ」の仕事は、鑄造された作品を鑄型からはずすときにできるバリと呼ばれる要らない物を、タガネではつって、そこに合わせ目などなかったかのように、ヤスリや金ブラシを使って、美しい立体に仕上げる作業だ。長崎の平和の像のように大きな物は、鑄物士の工場で仕上げるが、数物と呼ぶ小さな物は、家での仕事になった。バリをはつる音は大きい。朝から晩まで何日も続くと、頭が痛くなりそうだ。文句を言いたいところだが、仕事をする父の真剣な姿を目の当たりにしては、子どもたちは何も言えなかった。

バリがお正月のために、大切な役を
していることに気づく年齢になると、な
おさらだった。仕事を終えた父が立ち
あがると、母はせつせつとバリを拾った。
一年間貯めて換金するのだ。仕事が多
かった年は、バリもたくさん集まって、
母の表情が晴れやかになった。我が家
には、ボーナスのような物だったのか
も知れない。

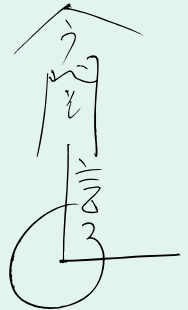
景気を繁栄して、お正月、私たち姉
弟には、晴れ着が用意された。新品の
下着のこともあったし、新しい靴のこ
ともあった。

ある年の暮れ、見慣れない男の人が
訪ねてきて、「働かせてくれ。家には病
身の妻と小学四年生を頭に四人の子ど
もがいる。せめて温かい物を食べさせ
てやりたいので、なりふりかまわず頭
を下げて回っている」と言うようなこ
とを母に訴えた。私は、その人の子ども
が可愛そうで、泣きそつになりながら、
聞き耳を立てていた。母は思い切った
ように、バリを換金してくるお使いを
頼んだ。その人は何度も頭を下げ、「急
いで戻ってきます。それまで預かって

ほしい。正月に家族みんなが無事でい
るところを写したいから、中古ですが
カメラを手に入れたのです。」と、小
さなカメラを母に渡し、バリを抱えて
出かけていった。私は、その人の子ど
もが、温かい物を食べることを想像し
て、にやにやしてしまった。夕方になっ
ても、その人は帰ってこなかった。母
はカメラを持って、門の外でうろうろ
した。夕食のかたづけをしてからも、
寒風の中その人を待っていた。

お正月、私たちは、洗濯した下着と
着慣れたセーターで身支度を整えて、
おとそを祝った。雑煮を食べるとき、
姉弟はみな、箸の封を切った。その年
は、箸だけが新しくあった。弟たちはま
だ幼く、お年玉がないことさえ気にし
なかった。私は、おもちをわざと引っ
張って、「おいしいね、おいしいね。」
とはしゃいだ。

箸もカメラも、もうない。が、あの
時の思いは生きている。



● いまぜき のぶこ 1942年、東京
生まれ。東京保育女子学院卒業後、幼稚
園教諭となる。7年間保育者として働い
た後、創作活動にはいる。日本児童文学
者協会理事。

〈主な著書〉『小犬の裁判はじめます』
1980? 童心社 青少年読書感想文コン
クール課題図書。『さよならの日のねず
み火花』1995 国土社 青少年読書感
想文コンクール課題図書、厚生省中央児
童福祉審議会推薦文化財。『地雷の村で
「寺子屋」づくり』2003 PHP研究
所など多数

M. Senda

● せんた みつる 195
0年、滋賀県生まれ。大阪
のデザイン会社を経て19
80年「イラストレーショ
ンスタジオアビロード」
設立。イラストレーション
を中心にポスターやパンフ
レット等を制作、ロゴマ
ークやパス・キャラクタ
ーデザイン等グラフィック全
般、広告・エディトリアル
を中心に活動中。

湯治

畑 裕子



イラスト：徳永 拓美

年末、腰を痛め、ひと月近くなるのになかなか完治しない。十日間ほどどこか秘湯の湯治場に行きたい。そんな願望を抱いていたが、叶うはずがない。そこで湯治場ならぬ近場の温泉に出かけた。ウィーク・デイではあったが、客は少なくなかった。老若のリラックスした表情が湯上に浮かんでいる。湯につかりながらぼんやり外を見る。雪が降っていないのが残念。雪の日の温泉は最高だが、めつたにそんな光景に出くわしたことはない。湯治とはとてもいえない高々四十分あまりの入浴である。効果は期待できないが、それでもその日は腰の調子がよかった。

私の願いを見通したかのように、その夜、テレビで東北の湯治宿が映った。雪の降る露天風呂である。画面にすいつけられ、私は湯の中にいるような気分になっていった。「湯治」という言葉は奈良時代から使われていたというが、

庶民に温泉が湯治として利用されるようになったのは江戸時代中期かららしい。数年前、やはり東北の湯治場を取材したドキュメントを見たことがあるが、湯治客は短くて十日、長い人は数ヶ月逗留していたように記憶する。

湯治客の多くはそれほど遠くない農家の人々であった。米や鍋、釜などを持参する人も多かった。一生懸命農作業に励み、痛んだ身体を農閑期に癒す。自然とともに生きる人々の自然の癒しである。

湯治に見合うだけの労働をしていない私にはまだ許されないのかもしれない。降りしきる雪を眺めながらぼんやり湯につかり、過ぐす。いつか叶えられる願いとして大切にしておこう。

日本人の温泉好きは今さらいうまでもないことだが、ヨーロッパでも温泉好きは少なくない。ドイツの保養地、バーデン・バーデンに何年前か前、行ったことがある。かの国きつての温泉地である。喜び勇んで行ったのだったが、私の温泉観とはまるで違っていた。建物はたいそう

立派だが、温泉プールのようなものであり、温度も低く、期待外れだった。が、ドイツ風の湯治として使用されている温泉もあり、自然の治癒力として認められているのだ。

歴史上に名を留める武将たちも温泉好きが多かったようだ。武田信玄の場合、「信玄の湯」というのが今も伝えられ、賑わっている。豊臣秀吉も温泉を好み、有馬温泉にたびたび出かけている。しかも彼は病であった側室、京極童子に有馬の温泉に行くことをすすめ、自分もあとから行く、といった内容の手紙を童子に送っている。おもしろいので一部現代語にして抜粋してみる。

日付は二三日、になつており、文禄三年（一五九四）四月のものといわれている。

「せんだつては暇ごいもせず、に別れたので残念に思っているが、その後、眼の具合はどうであるか。湯治した方がよいとのことだったから温泉に行かせる。湯から上つたら肩を打つたり、お灸をしたりして少しでも早く全快するよ

うに。自分も行くつもりをしているが、行けない場合は孝蔵主をつかわそう。そなたのおふくろさんも連れていきなさい」

また当時、関白であった秀吉の甥、豊臣秀次は神経を痛め、京の聚楽第から遠く離れた熱海に湯治に出かけている。

昔も今も日本人は温泉の効能に浴してきた。だが、ありがたがつてばかりはいられない。温泉の元は地下深くにうずくまり、火を噴くのを手ぐすね引いて待ち構えているマグマだからだ。阪神大震災の揺れは現地とは比べものにならないが、それでも我が家で経験した揺れの恐怖は今も身に刻まれている。日本列島は地震列島でもあるのだ。

地球上では頻繁に地震が起きている。まじかにはハイチの大地震、三十万人を超える死者が出たと報道される。支援の遅れもあり、略奪騒動も起きている。私の湯治願望はいつしかしほみ、苦しむ被災者の姿が大きくふくらんでいた。

畑 裕子

●はた ゆつこ 1948年京都府生まれ。奈良女子大学文学部国文科卒業。京都で国語教師を勤める。その後、滋賀県に転居。1993年・第5回朝日新人文学賞受賞、1994年・第14回地上文学賞受賞、滋賀県文化奨励賞受賞。主な著書「画・変幻」「近江百人一首を歩く」「椰子の家」「近江戦国の女たち」など。日本ペンクラブ会員。

徳永拓美

●とくながひろみ 1949年生まれ。日本画を学び、日春展、京展、新興展、滋賀県展に入選を経て挿絵も描く。「いぶきのやさかろつ」（京都新聞社）、「守山の野鳥ガイドブック」（守山市立教育研究所）、「甲賀のむかし話」（サンライズ出版）、「イルカをおどった黒い波」（汐文社）など。レイカディア大学「手作り紙芝居講座」講師。



シンボルツリーが住民を見守る

環人会ツアーVol.11

近江八幡・小舟木エコ村

- ◆日 時 / 9月5日(土) 11:00~14:00
- ◆場 所 / 小舟木エコ村 自治会館(近江八幡市)
- ◆集 合 / 現地
- ◆参 加 / 13名
- ◆案内人 / 高田友美、尾田昌之、古賀勝
- ◆取 材 / 高田友美



集会所で尾田氏の説明を聞く近江環人のメンバー



集会所。エコな工夫があちこちに



薪ストーブ。室内は外光を取り入れて明るい



小舟木エコ村を舞台に

近江八幡市にて持続可能なまちづくりを目指して進行中の「小舟木エコ村」プロジェクト。今回の環人会ツアーでは、小舟木エコ村をフィールドに仕事をしている3名を案内人に、まちづくり、家づくりの様子を紹介しました。

まちづくりについて

最初に、(株)地球の芽の高田から、小舟木エコ村の成り立ちと現在のまちづくりについてご紹介しました。このプロジェクトは、NPO法人エコ村ネットワークが構築してきた「エコ村」の理念をもとに、株式会社地球の芽が事業化をすすめ、さまざまな地域団体や大学の研究室などの協働ですめられています。2008年春から住宅の建設が開始され、現在(2009年9月)、100世帯を超えるご家族が入居されています。2009年4月には小舟木エコ村自治会も発足し、植樹祭や町内清掃など、住民によるまちづくりも始まりつつあります。

小舟木エコ村を特徴づけているものの一つに、「小舟木エコ村風景づくり協定」があります。小舟木エコ村での「持続可能な暮らしづくり」に向けて、家づくりや外構・庭づくり、暮らしの方針など、大切にしていきたいことを住民全員で共有し、実践していくことが目標です。小舟木エコ村の中を散策してみると、あちこちで菜園越しにご近所さんたちがおしゃべりしていたり、雨水タンクを使って水まきをしていたり、果樹がたくさん植わっていたり、といった様子が見られます。

家づくりについて

小舟木エコ村ではいくつもの設計事務所や、ハウスメーカー、工務店が家づくりに参画しています。近江環人を受講して、県立大学を卒業した後、地球の芽のパートナー設計事務所の一つ、(株)フナネットリビングに就職した尾田さんからは、小舟木エコ村での家づくりへのこだわりを紹介してもらいました。とくに、街区単位で住宅設計に取り組んだエリアでは、従来のように個々の



塀がなくてもプライバシーを守るよう工夫された住宅配置

住環境を最適化するだけでなく、日当たりや風通し、植栽の配置など、隣接する区画同士の影響を検討した上で、街区全体としての住環境を最適化していくと挑戦しています。

センターエリアについて

今回の会場となった自治会館を含むセンターエリアは、滋賀県立大学松岡拓公雄研究室＋アーキテクトシップが

設計をしてくれました。近江環人一期生で、現在はアーキテクトシップに勤める古賀さんの説明では、エコというと風力や太陽光発電など設備に頼ることを考えがちですが、この自治会館は、設備だけでなく自然の恩恵を受けるよう環境を活かし、外部とのつながりを大切に設計されている、とのこと。県産の木や土など自然素材のぬくもりが感じられ、自然光が気持ちよく差し込む空間を、参加者の皆さんも、肌で感じていただけただけではないでしょうか。

自治会館の中でプレゼンを聞いた後は、実際に小舟木エコ村の中を散策しながら、公園で子どもたちが遊んでいる様子、各家庭の菜園で野菜がすくすく育っている様子などを実際に皆で見てもわかりました。

まだ小舟木エコ村での暮らしも始まったばかりですが、着実にまちが育ちつつあることを感じていただきました。数年後、数十年後にどんなまちに育っていくのか、皆さん楽しみに見守っていただければと思います。

講演日記

皆様のご支援でたくさんの講演依頼を頂きました。2009年12月～2010年2月の講演をダイジェスト版でお知らせします。

環境人材育成フォーラム

- 日時 平成21年12月17日
- 主催 滋賀県立大学
- 対象 一般
- 演題 『水よし、地域よし、未来よし』の環境人材が育つこと
- 会場 滋賀県立大学交差センター
- 参加 50名
- 講師 末永國紀、清水陽介

第2回文化・経済フォーラム滋賀2009

- 日時 12月23日
- 主催 文化・経済フォーラム滋賀実行委員会
- 後援 滋賀経済団体連合会
- 演題 「共生社会倫理」の目覚め

- 会場 ピアザ淡海
- 参加 200名
- 講師 森建司



執筆者懇談会18

- 日時 12月25日
- 主催 MOH通信
- 対象 執筆者と関係者
- 演題 編集会議
- 会場 安兵衛
- 参加 16名

平成22年新年賀詞交歓会

- 日時 平成22年1月5日
- 主催 長浜商工会議所
- 対象 会員
- 会場 長浜ロイヤルホテル
- 参加 100名
- 挨拶 草野勉

第24回「ツセイ財団助成研究ワークショップ」

- 日時 1月9日
- 主催 財団法人日本生命財団
- 対象 会員、研究者、関係者
- 演題 総合討論「地下水利用の理念」
- 会場 大阪産業創造会館
- 参加 100名
- 進行 畑明郎

第二回経営者「環境力」大賞

- 日時 2月5日
- 主催 NPO環境文明21
- 対象 会員
- 演題 環境倫理から共生倫理へ
- 会場 アイビーホール
- 参加 50名
- 講師 森建司

- 日 高敏隆先生お別れ会
- 日時 2月7日
- 会場 グランドプリンスホテル京都
- 参加 700名

- 第40回中小企業問題全国研究集会
- 第16分科会
- 日時 2月11日

- 主催 中小企業家同友会全国協議会
- 対象 会員
- 演題 中小企業にしかできない持続可能型社会の企業経営
- 会場 国立京都国際会館
- 参加 100名
- 講師 森建司



紀州有田商工会議所経営セミナー

- 日時 2月17日
- 主催 紀州有田商工会議所
- 対象 会員
- 演題 環境と人間を育てる「もったいない・おかげさま・ほどほどに」
- 会場 紀州有田商工会議所
- 参加 50名

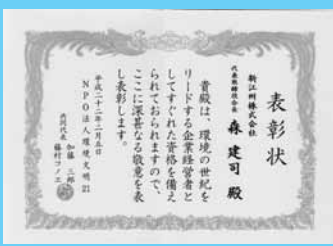
- 講師 森建司

近江環人地域再生学座「コミュニティプロジェクト実習Ⅰ」成果報告会

- 日時 2月20日
- 主催 近江環人地域再生学座
- 会場 滋賀県立大学 共通講義棟
- 対象 学座生と関係者
- 参加 80名

ニュース

◆小誌代表の森建司が、第2回経営者「環境力」大賞を受賞。



ノビルの酢味噌和え

三山 元暎



さし絵: 中川 善雄

今年は久しぶりの大雪となった。除雪に明け暮れると、花を楽しむように雪を楽しむなどと、風流なことは言っておれない。雪との闘いはしんどく、ひたすら春の訪れが待ち遠しい。その分、白梅がほころび、赤い椿が咲くのを見、コブシやモクレンといった木々の芽が膨らむのを見ると、春をさぐりあてた気持ちになる。

裏庭の片隅にフキノトウが頭を持ち上げてきた。朝餉にフキノトウを細かく刻んで味噌汁に浮かせると、苦味を伴った香りが口いっぱい広がる。春の息吹を感じさせるこの香気は、冬という厳しい季節を潜り抜けてはじめて醸し出されるものなのだろう。

露のたうほるほるすがし利休箸

文蘭

三月になると、決まってノビルの酢味噌和えを届けてくれる知人がいた。その彼が逝つて足かけ三年になる。山菜とりの名人で、ゆへにコブシやコブシ、山ウド、フサヒ採り、山サンショウの摘みに誘われ、春の野山に遊んだ。お昼どき、春の命がみなぎりはじめた山中で、摘みだての山菜を天ぷらにして味わう食事は、また格

別であった。

ノビルは別名ノヒル。日当たりのよい田んぼや畑の畦に大きなかたまりをつくって生えている。あり余るほどの食べ物が手に入る近ごろでは、料理に使われることが少なくなった。が、どうしてこうして。野趣ゆたかな味は捨てがたい御馳走だ。ラッキョウのような球根を生のまま、味噌をつけて丸かじりする。舌にしみる辛みと香りがたまらなくうまい。

吉田木魂

八丁味噌たっぷり付けて野蒜食ふさて。きょうの陽気に誘われて、亡き友が教えてくれた山菜の穴場へと出かけてみますか。

三山 元暎

●みやまもとあき1940年滋賀県坂田郡山東町(現・米原市)生まれ。長浜市の理事・経済部長を経て1995年8月から2005年2月まで山東町長。同月14日米原市誕生にともない退任。真宗大谷派真勝寺住職。

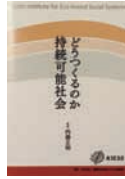
●なががわ よしお1936年生まれ。滋賀県展、長浜市展、伊吹を描く絵画展など入賞、入選歴多数あり。税理士。

本の紹介

最近入手した、気になる本・CD・DVD
をご紹介します。

BOOKS

どっつくるのか持続可能
社会



- 監修／内藤正明
- 発行所／NPO法人 循環共生社会システム研究所
- 価格／1715円十税
- 内容／2006年に行われた非公開の対話をもとに構成。持続可能社会を作るために11人のつわものが語る。

みずつみ／でんしゃ



- 歌手／GOMA(ごま)
- 発行所／NPO法人ホホコ

ミニメディア

- 価格／1000円
- 内容／彦根市出身のPOPなシンガーソングライターGOMAのサウンドはストレスの多い現代人の栄養剤。
<http://amblol.jp/gomappeso>

ブループラネットを救おう
温室効果ガス25%削減は可能か



- 著者／飯井基彦
- 発行所／かもがわ出版
- 価格／1700円十税
- 内容／NPO法人E/Sをめざす会会長の筆者が記した、読みやすく解りやすい温暖化の入門書。

北九州市 環境首都検定
公式テキスト



- 発行元／北九州市環境局環

境政策部環境学習課

- 原案執筆／堤 幸一
- 販売元／西日本リビング新聞社
- 価格／900円十税
- 内容／環境首都をめざす北九州の取組みが網羅されている。

笑顔開運〜あなたに会えて
よかった〜



- 編集／石丸龍
- 発行所／ざ・ぼんちわーく
- 価格／420円十税十送料
- 内容／元京都一燈園托鉢者・石川洋先生の口述録。

地域の特性を活かした魅力あるまちを目指して
市町村合併で明日のまちづくりを考える



- 発行所／財団法人 地域活

性化センター

- 内容／2009年10月に開催した「地域活性化フォーラムin滋賀」の講演録。
<http://www.chikidukuri-hyakkao.jp/>

readioschedule
NOTEBOOK 2010



- 発行所／エフエム滋賀
- 内容／エゴ情報満載のスケジュールノート。5月のページを手エック。

滋賀の巨木めぐり〜歴史の生き証人を訪ねて〜



- 編者／滋賀の名木を訪ねる会
- 発行所／新評論
- 価格／2200円十税
- 内容／シリーズ近江文庫第三作目。丹念な調査を基に仕上げた渾身の一冊。

「循環型社会を目指す～M・O・H通信～」の発行に当たって

代表 森 建司

20世紀型社会は経済至上主義の時代であった。科学技術の進歩とそれに伴う工業や流通の発展は、世界的なスケールで人々に物による恩恵をもたらしたが、同時にバランスのとれた自然との共生社会を破壊した。経済至上主義とは物の豊かさを最高の幸せとして捉え、その対極にあるものの価値をほとんど消し去ろうとするものである。人々の価値観を情報操作で画一化して、特定のものに集中させようとするマーケット戦略は個人の人生観、社会観にまで侵入し、その独自性、不可侵性まで奪って行った。このことによって人々は哲学的な意味の自己をなくしてしまった。

今こそ新しい時代として循環型社会を作ろうとしているわれわれは、自己を証明する、こころか思いを取り戻さなければならない。死生観や人生観、先祖や子孫、生涯をかける志、自己を自己らしく生き抜くための人生哲学など。そしてそれは自然との共生社会を目指すものであり、人としての真の生き様を問うものであらねばならない。

この実現のために

「循環型社会を目指す～MOH通信～」を発行する。

《 MOH通信概要 》

■目的

- (1) 循環型社会構築に向けた意識改革
- (2) 浪費型社会念の脱却
- (3) 人生哲学を学ぶ

■事業

- (1) 通信の発行及び出版
- (2) 講演会、勉強会、シンポジウムなどイベントの開催

■事務局

〒526-0111

滋賀県長浜市

川道町759-3

循環型社会システム研究所

TEL.0749-72-5277

FAX.0749-72-8681

e-mail:tsujimura@

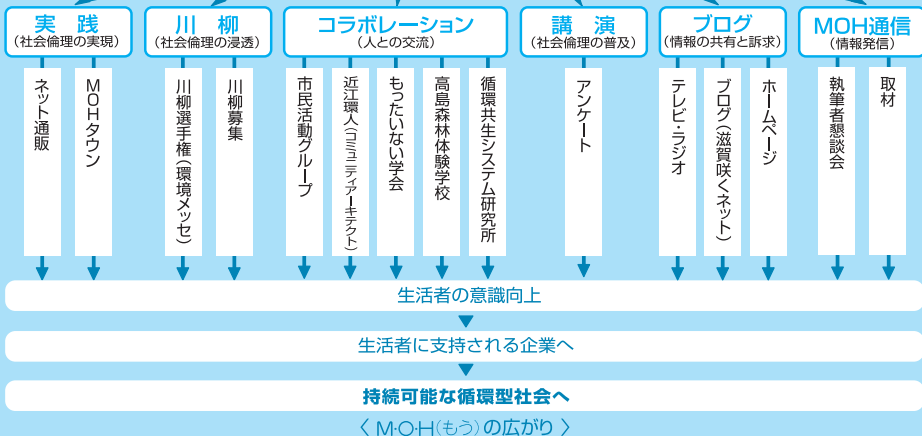
shingoshu.co.jp

代表:森 建司

担当:つじむら ことみ

[M・O・Hコンセプトシート]

M・O・H=循環型社会をめざす言葉
(もったいない・おかげさま・ほどほどに)



読者の声

★「琵琶湖は残さなアカンのや」といつ自然な流れができるのではないのでしょうか

豊中市 高嶋玲子

★人を倒して我輩まん、と思つ心を翻し、人良かれ我も良かれと思はせたい

松原市 奥村実

★上杉鷹山の物語を読みました。その余韻もあり、「自分づくりに挑戦しよう」「初代塚本定右衛門の道歌」が印象に残りました。

大阪市 水田吉映

★樹木医の安部です。中部森林整備事務所に異動しました。興味深い誌面を期待しています。

東近江市 安部哲司

★2009メリー花灯路(太陽が丘公園内)にヨシの作品を展示しました。

成安造形大学 山本拓朗

★今森光彦さんと内藤先生の対談がとてもいいですね。

安城市副市長 山田朝夫

★バタヨリは環境保護と経済活動の両立が図れることを、自分

たちの会社をモデルにして証明しようとしている。

四国中央市 佐藤慎輔

★人は皆「今、したいこと」ばかりして「今、せなあかんこと」を後回しする。これはものすごく「もったいない」こと。

琵琶湖調査隊 野村潔

★雪の表紙が良かったです。

米原市 森哲注

★森建司様へ第二回経営者「環境力」受賞、おめでとうございませす

ブログより h i r o

MOHせんりゅう

♪もったいない、おかげさま、叫ぼう、示そう高齢者

米原市 森 政一

♪「初夢に思い願いし人の波」商店街に人通りを願っています。今年の初夢に、人の波を見ました。

大津市 八百与 小倉秀一

♪もう(MOH)いらん孫の住む地を汚すもの

城陽市 だいや 中村康信

MOHニュース

◆森林ヨリガ体験

〈日時〉3月17日10時

3月19日10時

〈場所〉森林公園「くつぎの森」

〈講師〉飯高真里奈

〈参加費〉17日1,000円

19日1,500円(ベジタブル料理)

〈主催〉麻生里山センター

〈問合せ〉☎0740-381809

◆水と平和グローバルフォーラム

〈日時〉3月20日〜22日

〈場所〉びわ湖ホール

〈主催〉世界平和を育む市民の会

〈参加費〉会員5,000円(一般

27,000円)

〈問合せ〉☎03-3863-102

16 木津

◆子ども自然体験遊び塾

〈日時〉4月4日10時〜

〈場所〉ペンションマキノと周辺の里山

〈主催〉絵本による街づくりの会

〈参加費〉大人500円(会員3

00円、小中学生200円

〈問合せ〉☎0740-27181

56 平松

《次号予告》

2010年6月発行予定

■特集：生き残り【産業改革】

- 対 談／環境副大臣・田島一成氏＋内藤正明氏＋森建司
- 寄 稿／「MOHな技術」内藤正明
- 取 材／「土木からケアへ」ケアケア(株)セネクス 田中正孝
- 取 材／「縮緬を今、再び」ユリス・野村、絹衣・野崎文子
- レポート／「えみりんの葎れぼーと」中野栄美子 ほか

※ 敬称略、予告なく変更いたします

●編集後記●

日本を代表する昆虫行動学者の故日高敏隆先生のお別れ会が、ありました。小誌14号の対談写真をご提供させていただきました。『悔やんでも悔やみきれない 人の徳』。ザンネンです。

最近、気になるのが若手の成長です。取材の対象に「若い」人が多くなりました。執筆者懇談会ジュニアを作ろうかなあ。若手と熟年のコラボレーションもいいかも こと

《M・O・H通信》受付中!

あなたも「M・O・H通信」を読んでみませんか。特典として、M・O・H通信、講演会のご案内をいたします。活動やこの通信についての、ご意見もお聞かせください。

電話番号、fax(あれば)、e-mailアドレス(あれば)、あなたの心に残った一言をご記入の上、お申し込みください。通信をお送りします。申込書をfax、郵送、mailでお送りください。

あなたのお名前、年齢、郵便番号、住所、電

《M・O・H通信》申込書

フリガナ		年齢	希望冊数
お名前			
住所	〒		
電話	FAX	メールアドレス	
あなたに残った一言、MOH川柳をお書きください。			

※記入いただいた内容については、目的以外のことに使用または転用はいたしません。

キリトリ線

M・O・H通信 Vol.27 (通巻28号) 2010年3月10日発行 発行部数6,500部

●編集・発行/新江州(株)

循環型社会システム研究所
M・O・H通信編集局

代表 森 建司
編集長 つじむら ことみ
編集協力 稲垣 重雄
取材 細井 美保

古田 紀子
高田 友美

デザイン 伊達デザイン室
写真 辻村写真事務所
平山 敏也

印刷 ブランセル
ホームページ ブランセル
ブログ 滋賀・咲くブログ

●執筆者懇談会

内藤 正明 畑 裕子
海東 英和 堤 幸一
山田 朝夫 進 ひろこ
下西 康嗣 中村 誠
末永 國紀 笹山 千怜
花田 真理子 奥山 武生
弘中 史子 結城 美枝子
今関 信子 松崎 和弘
山崎 隆 井上 昌幸
三山 元暎 辻村 耕司
加藤 みゆき 佐々木 洋一
清水 安治 徳永 拓美
檀上 俊雄 山口 美知子
中田エリカ 岡部 達平
森 孝之 (順不同・敬称略)

●ご協力

滋賀県 近江環人&環人会
琵琶湖環境科学研究センター もったいない学会
循環共生社会S研究所 EEネット
高島森林体験学校 中小企業家同友会
麻生里山センター (順不同)

●支援

新江州(株)
〒526-0111
滋賀県長浜市川道町759-3
TEL.0749-72-5277 FAX.0749-72-8681
★ブログ 滋賀・咲くブログ★
<http://moh.shiga-saku.net/>
★ホームページ★
<http://www.mohmoh.jp/>

※記事中での写真・本文につきましては、無断転載を禁じます。